

第 76 回 日本薬学会関西支部総会・大会

プログラム集

開催日 2026 年 10 月 10 日（土）

会 場 京都薬科大学

目 次

ご挨拶	2
大会案内	3
お知らせとお願い	4
発表要領	5
会場配置図	6
総会・大会タイムテーブル	10
総会・大会プログラム	13
在宅医療推進教育プログラム（HOPE）2026	15
座長一覧	17
協賛・寄附	19
一般学術講演プログラム（口頭発表）	20
一般学術講演プログラム（ポスター発表）	33

協 賛

ご 挨拶

このたび、第 76 回日本薬学会関西支部総会・大会を、2026 年 10 月 10 日（土）に京都薬科大学にて開催いたします。

本総会・大会は、日本薬学会関西支部（関西支部所属の会員数約 3,200 名）が主催する地方支部会です。関西地域の薬学・生命科学・化学領域の研究に従事している学部学生・大学院生・若手研究者が、発表や討論を通して日々の研鑽の成果を発表するとともに、著名な先生方の講演に触れることができる貴重な機会として、毎年秋に開催しています。

本大会の特別講演には、2025 年度の日本薬学会賞を受賞された東京大学大学院薬学系研究科教授・池谷裕二先生をお招きしております。池谷先生には、最先端の脳神経科学の基礎研究の成果や創薬・治療法の開拓への展望をわかりやすくお話しいただきます。支部主催特別講演には、岐阜薬科大学名誉教授・佐治木弘尚先生をお迎えしております。佐治木先生には、実用的な触媒の開発や優れた触媒活性を活用した反応開発の経緯などをご紹介いただく予定です。また、令和 7 年度の日本薬学会関西支部奨励賞を受賞された 6 名の研究者の皆様より、受賞研究をご紹介します。

本大会では、前回大会を上回る 144 演題の一般口頭発表、ならびに、255 演題のポスター発表のお申込みをいただきました。また、日本薬学会関西支部が主催する在宅医療推進教育プログラム（HOPE）に参画した学部学生による 29 件の成果発表と講演が予定されています。

本総会・大会の開催にあたり、多くの企業様や団体様からご協賛を賜りました。多大なご支援により、学部学生や大学院生が参加しやすい大会となりました。ここに厚く御礼申し上げます。

第 76 回日本薬学会関西支部総会・大会に多くの学生・研究者の皆さんにご参加いただき、薬学の研究領域の発展に資する活発な情報交換が行われることを期待しております。

第 76 回日本薬学会関西支部総会・大会
組織委員長 平田 収正
(京都薬科大学・学長)

第76回 日本薬学会関西支部総会・大会

(76th Kansai Regional Meeting of the Pharmaceutical Society of Japan)

【日時】 2026年10月10日(土) 12時00分～20時00分

【会場】 京都薬科大学 本校地キャンパス
〒607-8414 京都府京都市御陵中内町5

【大会関連サイト】

ホームページ <https://labo.kyoto-phu.ac.jp/yakuhin/psjw/psjw2026top.html>

参加登録サイト https://app.payvent.net/embedded_forms/show/6a0ec514c49b0c1aa60b6f01

懇親会参加登録 https://app.payvent.net/embedded_forms/show/6a0ecce70a8794c7c64a8fff



大会HP



参加登録



懇親会参加登録

(大会に関する問い合わせ先)

第76回日本薬学会関西支部総会・大会

組織委員会 事務局

〒607-8412 京都市山科区御陵四丁野町1

京都薬科大学 薬品化学分野内

Tel : 075-595-4635

E-mail : psjw2026@mb.kyoto-phu.ac.jp

【会場アクセス】



※ 会場には駐車場のご用意はありません。公共交通機関をご利用ください。

お知らせとお願い

【受付】

- ・総合受付は、躬行館1階入口にて11時から20時まで開設しています。
- ・**早期参加登録**（8月28日までに登録）をされた方：当日の受付は必要ありません。参加証（名札）をご自宅等で印刷し、プログラム集とともに会場にお持ちください。
- ・**後期参加登録**（8月29日以降に登録）をされた方：総合受付で受付番号（参加証裏面に記載）を提示して、プログラム集をお受け取りください。参加証（名札）はご自宅等で印刷し、会場にお持ちください。
- ・**当日参加登録**をされる方：Payventのシステムを利用して行います。参加費の支払いは、クレジットカードのみ対応可能です。オンラインでの手続き後、総合受付で受付番号を提示して、参加証（領収書付）とプログラム集をお受け取りください。学生（大学院生・学部学生・中高生）の方は、学生証の提示が必要です。

【参加費】

	一般		学生	
	薬学会会員	非会員	薬学会会員	非会員
早期登録（8月28日まで）	3,000円	4,000円	無料	1,000円
後期・当日登録（8月29日以降）	5,000円	5,000円	2,000円	2,000円

- ・日本薬学会会員の参加費は「不課税」、会員外の方の参加費は「課税（内税）」です。
- ・参加費にはプログラム集（冊子体）ならびに講演要旨集（PDF）の費用が含まれます。

【懇親会】

- ・参加費 一般：7,000円 学生：1,000円
- ・躬行館食堂（躬行館1階）にて、18時15分より開催いたします。
- ・会場の収容人数の関係で、事前登録で定員を上回った場合には当日登録はありません。大会ホームページからお早めにお申し込みください。

【研修認定】

- ・本大会では、日本薬剤師研修センター、もしくは、日本病院薬剤師会認定薬剤師制度の研修単位を取得可能です。手続きの詳細は大会ホームページをご確認ください。
- ・研修単位認定をご希望の方は、大会開始時刻（12時30分）までに総合受付にお申し出ください。

【その他】

- ・会場内では、参加証（名札）を名札ホルダーに入れて身につけてください。
- ・会場内（講演会場・ポスター発表会場）では、携帯電話・スマートフォンをマナーモードもしくは電源オフに設定し、通話をご遠慮ください。
- ・会場内（講演会場・ポスター発表会場）での撮影や録音はご遠慮ください。
- ・食堂・売店の営業はありません。
- ・キャンパス構内は禁煙です。学内に喫煙所はありません。

発表要領

【口頭発表】

〔発表時間〕

- ・発表時間12分（標準：発表8～8.5分、質疑応答3分、演者交代・準備0.5分）
- ・発表時間の厳守にご協力ください。
- ・PC接続・スライド映写に不具合が生じた場合には、やむを得ずプログラム順を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

〔発表者にご用意いただくもの〕

- ・発表データを保存したPC（各自のデバイスを用いて発表を行います）
- ・HDMIもしくはRGB（VGA）ケーブルへ出力するためのコネクタ（会場ではコネクタのご用意がありません）
- ・パソコン用の電源ケーブル
- ・発表用のバックアップデータを保存したUSBメモリ

〔発表の流れ〕

- ・発表受付はありません。セッション前（休憩時間など）のスライド試写を推奨します。ご希望の方は、会場係員にお申し出ください。
- ・発表1演題前になりましたら、スライド映写準備済みのPC・コネクタ・電源ケーブルをお持ちの上、会場前方の次演者席で待機してください。
- ・前演者の発表が終了したら、PCを演台のケーブルに接続してください。PCの接続などは、会場係員がサポートします。
- ・座長からの紹介の後、発表を開始してください。
- ・発表終了1分前（1鈴）、発表終了時（2鈴）、質疑応答終了時（3鈴）にベルが鳴ります。
- ・質疑応答終了後、演台にマイクとレーザーポインタを置き、PCを取り外して次演者と交代してください。

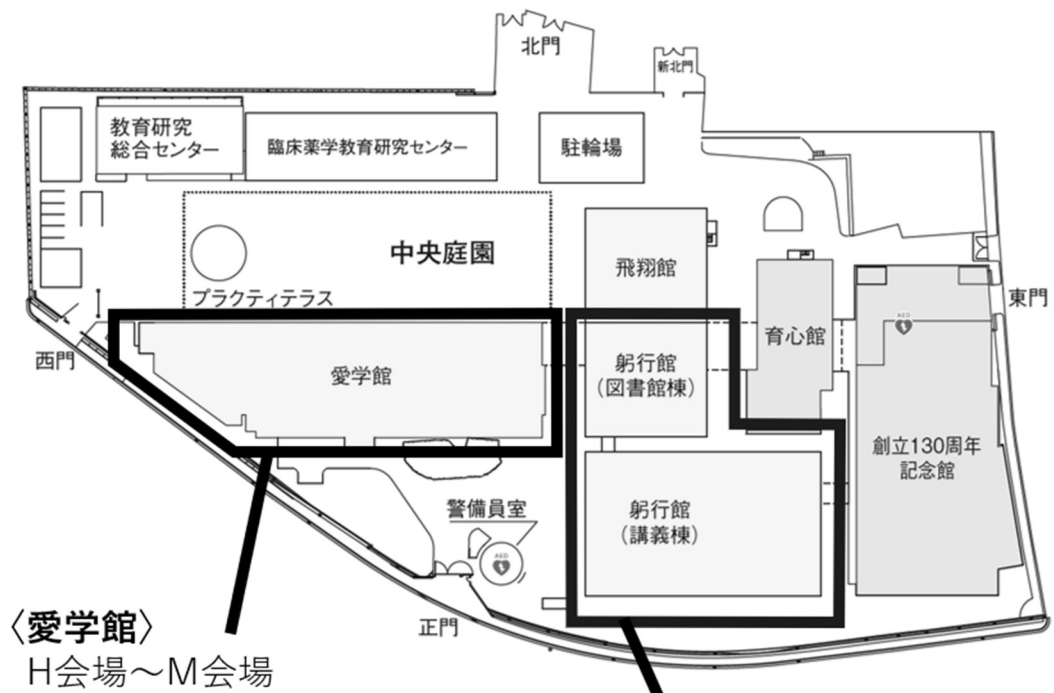
【ポスター発表】

- ・ポスターは、A0判縦（幅841 mm × 高さ1189 mm）もしくはそれ以下のサイズで作成してください。
- ・ポスター発表の受付はありません。
- ・ポスター貼付には、ボードに備え付けのピン・ワッポンをご利用ください。
- ・ポスター発表は、下表に示す掲示時間・示説時間で行います。
- ・ポスターは、掲示時間終了後30分以内に、ボードから取り外してください。

演題番号	掲示時間	示説時間
P1-奇数	13：40～15：20	13：40～14：30
P1-偶数		14：30～15：20
P2-奇数	16：20～18：00	16：20～17：10
P2-偶数		17：10～18：00

会場配置図

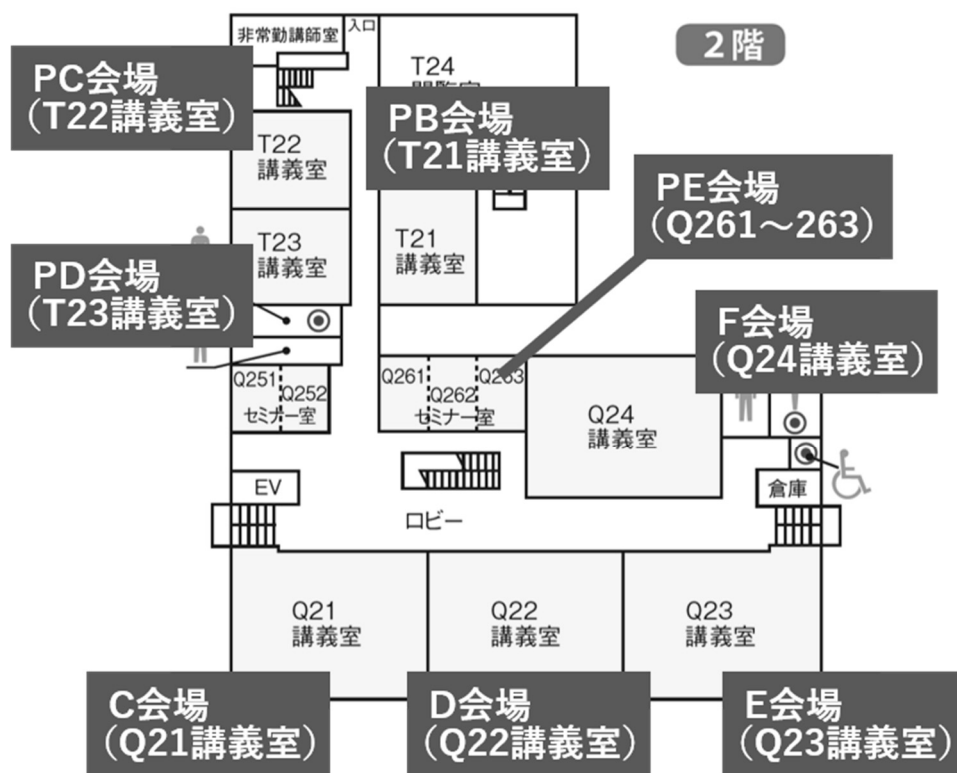
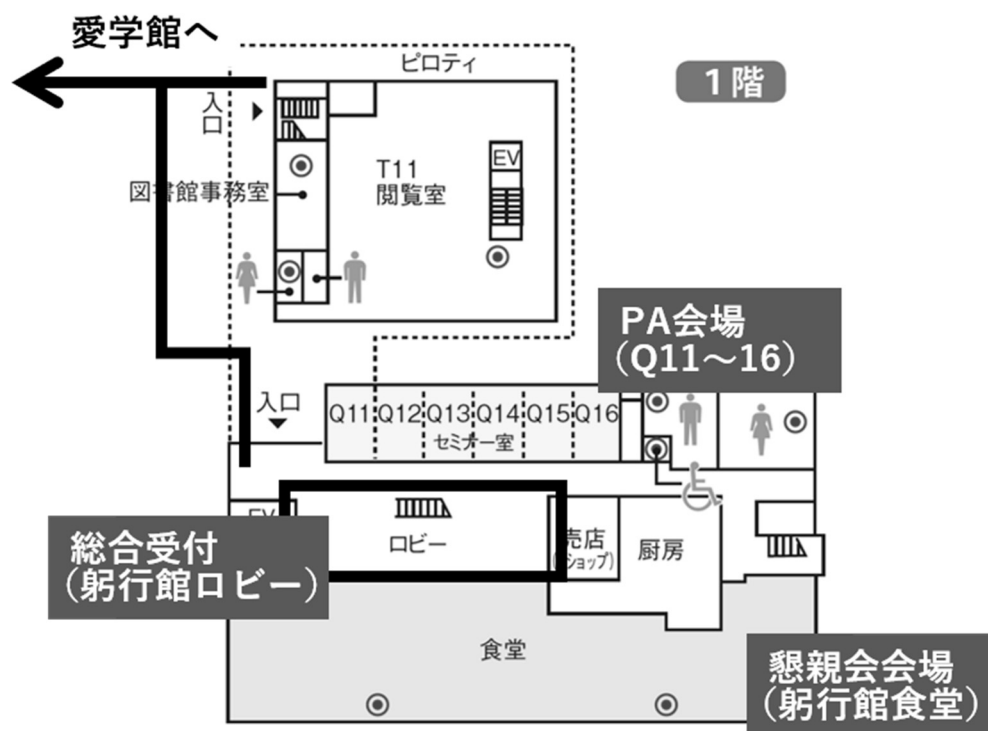
【キャンパスマップ】

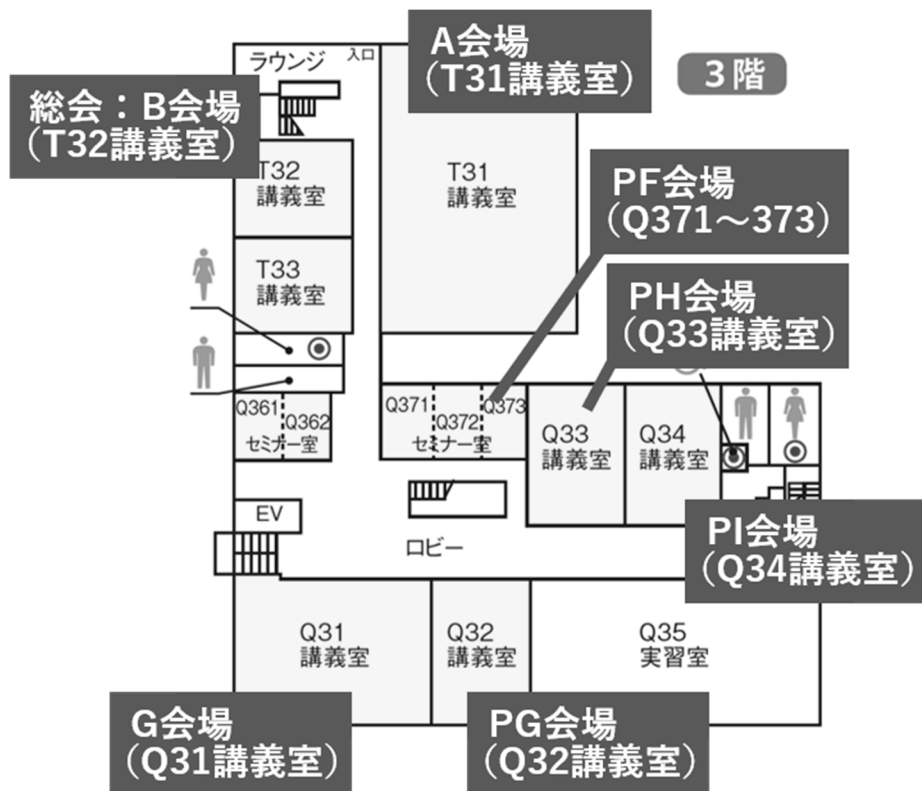


〈躬行館〉
総合受付
A会場～G会場
ポスター会場
懇親会会場

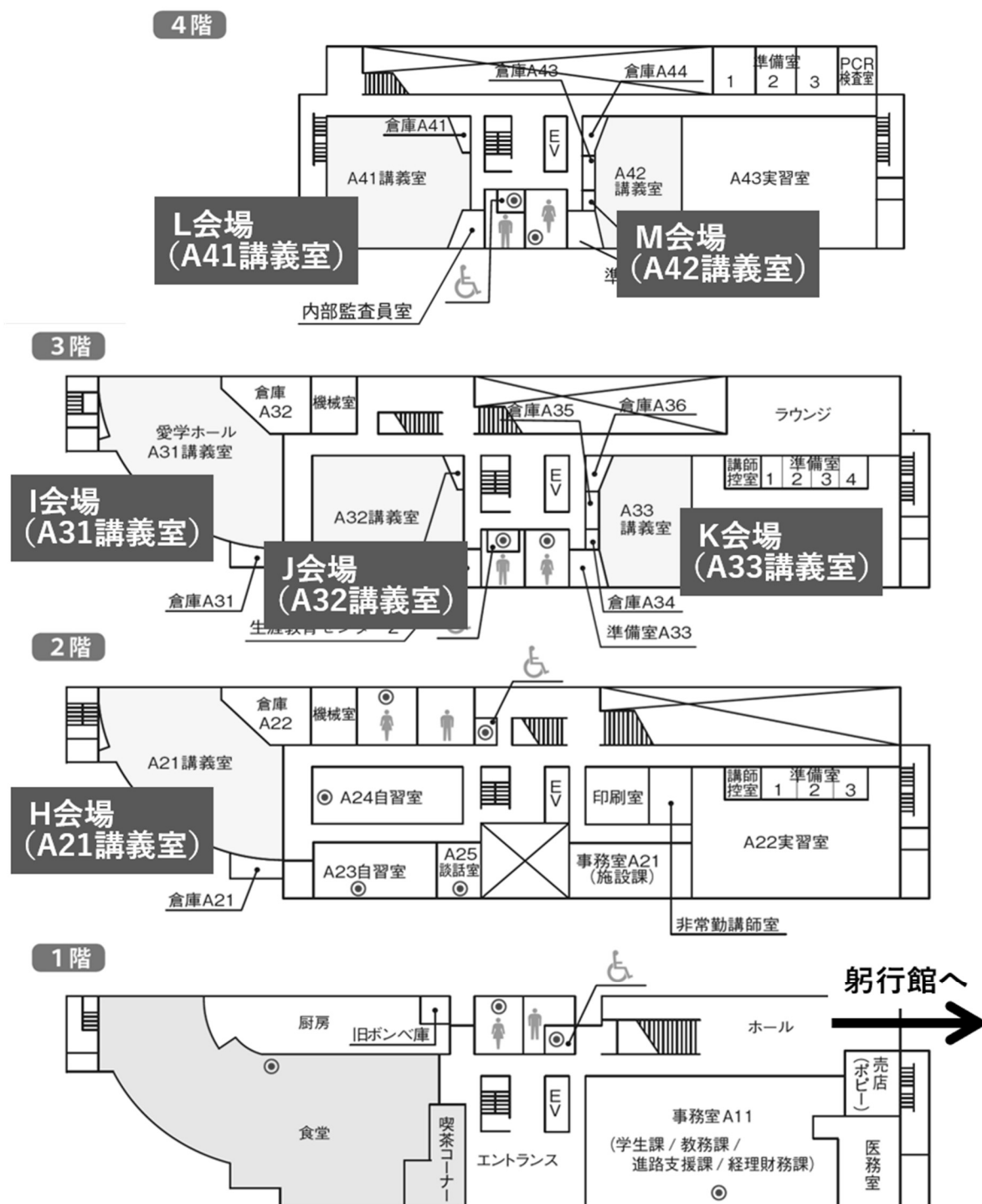


【躬行館：A 会場～G 会場／ポスター会場配置図】





【愛学館：H会場～M会場配置図】



第 76 回日本薬学会関西支部総会・大会 タイムテーブル

【特別講演・支部特別講演・支部奨励賞受賞講演・口頭発表】

会場	講義室	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
A	躬行館3F T31		特別講演					
B	躬行館3F T32	支部 総会						
C	躬行館2F Q21		特別講演 中継	生物化学 I	生物化学 I	受賞講演	医療薬学・ 薬剤学 I	医療薬学・ 薬剤学 I
D	躬行館2F Q22		特別講演 中継	生物化学 II			医療薬学・ 薬剤学 II	医療薬学・ 薬剤学 II
E	躬行館2F Q23		特別講演 中継	生物化学 III		HOPE	医療薬学・ 薬剤学 III	
F	躬行館2F Q24		特別講演 中継			受賞講演	医療薬学・ 薬剤学 IV	医療薬学・ 薬剤学 IV
G	躬行館3F Q31		特別講演 中継	分析化学	物理化学	受賞講演		
H	愛学館2F A21		支部 特別講演 中継	有機化学 I	有機化学 I	受賞講演	有機化学 IV	
I	愛学館3F A31		支部 特別講演	有機化学 II	有機化学 II	受賞講演	受賞講演	生薬学・ 天然物化学
J	愛学館3F A32			有機化学 III	有機化学 III	薬物治療学 ・薬理学 I		
K	愛学館3F A33						薬物治療学 ・薬理学 II	
L	愛学館4F A41			衛生化学 I	衛生化学 I	衛生化学 I		
M	愛学館4F A42			衛生化学 II	衛生化学 II	衛生化学 II		

【ポスター発表】

会場	講義室	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
PA	躬行館1F Q11-16			HOPE P1-001～P1-029 奇数番号 偶数番号 示説 示説			分析化学・物理化学 P2-001～P2-028 奇数番号 偶数番号 示説 示説	
PB	躬行館2F T21			薬物治療学・薬理学 P1-031～P1-046 奇数番号 偶数番号 示説 示説			有機化学② P2-031～P2-046 奇数番号 偶数番号 示説 示説	
PC	躬行館2F T22			薬物治療学・薬理学 P1-047～P1-062 奇数番号 偶数番号 示説 示説			有機化学② P2-047～P2-062 奇数番号 偶数番号 示説 示説	
PD	躬行館2F T23			薬物治療学・薬理学 P1-063～P1-078 奇数番号 偶数番号 示説 示説			有機化学② P2-063～P2-073 奇数番号 偶数番号 示説 示説	
PE	躬行館2F Q261-263						衛生化学 P2-080～P2-094 偶数番号 示説	
PF	躬行館3F Q371-373			有機化学① P1-095～P1-104 奇数番号 偶数番号 示説 示説			衛生化学 P2-096～P2-104 偶数番号 示説	
PG	躬行館3F Q32			生薬学・天然物化学 P1-105～P1-124 奇数番号 偶数番号 示説 示説			生物化学 P2-105～P2-124 奇数番号 偶数番号 示説 示説	
PH	躬行館3F Q33			医療薬学・薬剤学 P1-125～P1-146 奇数番号 偶数番号 示説 示説			生物化学 P2-125～P2-146 奇数番号 偶数番号 示説 示説	
PI	躬行館3F Q34			医療薬学・薬剤学 P1-147～P1-168 奇数番号 偶数番号 示説 示説			生物化学 P2-147～P2-153 奇数番号 偶数番号 示説 示説	

P1-001～P1-168 ポスター掲示時間 13 時 40 分～15 時 20 分

奇数番号示説時間 13 時 40 分～14 時 30 分

偶数番号示説時間 14 時 30 分～15 時 20 分

P2-001～P2-153 ポスター掲示時間 16 時 20 分～18 時 00 分

奇数番号示説時間 16 時 20 分～17 時 10 分

偶数番号示説時間 17 時 10 分～18 時 00 分

【部会スケジュール】

部会	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
支部総会	B会場 T32						
特別講演		A会場 T31					
支部 特別講演		I会場 A31					
有機化学			口頭発表 I H会場/A21	受賞講演 受賞講演	ポスター発表② PB会場/T21 PC会場/T22 PD会場/T23		
			口頭発表 II I会場/A31				
			口頭発表 III J会場/A32				
			ポスター発表① PF会場/Q371-373			口頭発表 IV H会場/A21	
生薬学・ 天然物化学			ポスター発表 PG会場/Q32		受賞講演	口頭発表 I会場/A31	
分析化学／ 物理化学			口頭発表 G会場/Q31	受賞講演		ポスター発表 PA会場/Q11-16	
衛生化学			口頭発表 I L会場/A41	ポスター発表 PE/Q261-263 PF/Q371-373			
			口頭発表 II M会場/A42				
生物化学			口頭発表 I C会場/Q21	受賞講演	ポスター発表 PG会場/Q32 PH会場/Q33 PI会場/Q34		
			口頭発表 II D会場/Q22				
			口頭発表 III E会場/Q23				
薬物治療学 ・薬理学			ポスター発表 PB会場/T21 PC会場/T22 PD会場/T23		口頭発表 II J会場/A32		
						口頭発表 II K会場/A33	
医療薬学・ 薬剤学			ポスター発表 PH会場/Q33 PI会場/Q34		口頭発表 I C会場/Q21		
					口頭発表 II D会場/Q22		
						口頭発表 III E会場/Q23	
					受賞講演	口頭発表 IV F会場/Q24	
HOPE			ポスター発表 PA会場/Q11-16		口頭発表 E会場/Q23		

第76回日本薬学会関西支部総会・大会 プログラム

1. 支部総会（B会場：躬行館3階 T32講義室 12:00～12:25）
総会 会次第
 1. 組織委員会委員長挨拶
 2. 支部長挨拶
 3. 前年度・本年度事業報告ならびに次年度事業計画案審議
 4. 前年度・本年度会計報告ならびに次年度予算案審議
 5. 次年度支部役員選出
 6. 次年度支部長挨拶
 7. その他
2. 支部大会
 - 1) 特別講演（A会場：躬行館3階 T31講義室 12:30～13:30）
「脳・身体・機械のインターフェースが拓く認知拡張の神経基盤と未来への挑戦」
東京大学大学院薬学系研究科 教授 池谷 裕二
座長：平田 収正（京都薬大）
 - 2) 支部特別講演（I会場：愛学館3階 A31講義室 12:30～13:30）
「局所エネルギー場が拓く持続可能な化合物変換」
愛知工業大学 教授 佐治木 弘尚
座長：大津 博則（日本新薬）
 - 3) 令和 7 年度日本薬学会関西支部奨励賞受賞講演
 - 第1部門（化学系薬学Ⅰ）（H会場：愛学館2階 A21講義室 15:50～16:10）
「N-アミノピリジニウムイリドを三重項ナイトレン前駆体として利用する光化学的S-イミノ化反応」
京都大学大学院薬学研究科 有地 法人
座長：古田 巧（京都薬大）
 - 第1部門（化学系薬学Ⅱ）（I会場：愛学館3階 A31講義室 15:50～16:10）
「テイラー渦流リアクターを用いた不均一系フロー反応の制御」
塩野義製薬 細谷 昌弘
座長：南部 寿則（京都薬大）
 - 第1部門（化学系薬学Ⅲ）（I会場：愛学館3階 A31講義室 16:20～16:40）
「新規がん幹細胞スフェア形成阻害剤ストレプトスフェリン類の開発」
京都大学大学院薬学研究科 池田 拓慧
座長：中村 誠宏（京都薬大）
 - 第2部門（物理系薬学）（G会場：躬行館3階 Q31講義室 15:30～15:50）
「 α シヌクレインの凝集・線維化過程を制御する物理化学的因子の解明」
京都薬科大学 扇田 隆司
座長：斎藤 博幸（京都薬大）
 - 第3部門（生物系薬学）（C会場：躬行館2階 Q21講義室 15:30～15:50）
「FAM20Cによるコンドロイチン硫酸生合成制御と骨硬化症との関連」
神戸薬科大学 小池 敏靖
座長：秋葉 聡（京都薬大）
 - 第4部門（医療系薬学）（F会場：躬行館2階 Q24講義室 15:20～15:40）
「アシルグルクロン酸抱合体による特異体質性薬物毒性を予測・回避する手法の確立」
近畿大学薬学部 島田 紘明
座長：異島 優（京都薬大）

5) 一般学術講演（口頭発表）

部会	演題番号	会場	時間
有機化学Ⅰ	H13-4～H15-4	H会場（愛学館2階 A21講義室）	13:36～15:48
有機化学Ⅱ	I13-4～I15-4	I会場（愛学館3階 A31講義室）	13:36～15:48
有機化学Ⅲ	J13-4～J15-4	J会場（愛学館3階 A32講義室）	13:36～15:48
有機化学Ⅳ	H16-4～H17-5	H会場（愛学館2階 A21講義室）	16:36～18:00
生薬学・天然物化学	I16-5～I17-5	I会場（愛学館3階 A31講義室）	16:48～18:00
分析化学	G13-4～G14-2	G会場（躬行館3階 Q31講義室）	13:36～14:24
物理化学	G14-4～G15-2	G会場（躬行館3階 Q31講義室）	14:36～15:24
衛生化学Ⅰ	L13-4～L16-3	L会場（愛学館4階 A41講義室）	13:36～16:36
衛生化学Ⅱ	M13-4～M16-3	M会場（愛学館4階 A42講義室）	13:36～16:36
生物化学Ⅰ	C13-4～C15-2	C会場（躬行館2階 Q21講義室）	13:36～15:24
生物化学Ⅱ	D13-4～D14-5	D会場（躬行館2階 Q22講義室）	13:36～15:00
生物化学Ⅲ	E13-4～E14-5	E会場（躬行館2階 Q23講義室）	13:36～15:00
薬物治療学・薬理学Ⅰ	J16-1～J17-1	J会場（愛学館3階 A32講義室）	16:00～17:12
薬物治療学・薬理学Ⅱ	K16-5～K17-5	K会場（愛学館3階 A33講義室）	16:48～18:00
医療薬学・薬剤学Ⅰ	C16-1～C17-5	C会場（躬行館2階 Q21講義室）	16:00～18:00
医療薬学・薬剤学Ⅱ	D16-1～D17-5	D会場（躬行館2階 Q22講義室）	16:00～18:00
医療薬学・薬剤学Ⅲ	E17-1～E17-5	E会場（躬行館2階 Q23講義室）	17:00～18:00
医療薬学・薬剤学Ⅳ	F15-5～F17-5	F会場（躬行館2階 Q24講義室）	15:48～18:00
HOPE	E15-4～E16-3	E会場（躬行館2階 Q23講義室）	15:45～16:45

6) 一般学術講演（ポスター発表）

部会	演題番号	会場	掲示時間
有機化学①	P1-095～P1-104	PF会場（躬行館3階 Q371-373）	13:40～15:20
有機化学②	P2-031～P2-046	PB会場（躬行館2階 T21講義室）	16:20～18:00
	P2-047～P2-062	PC会場（躬行館2階 T22講義室）	16:20～18:00
	P2-063～P2-073	PD会場（躬行館2階 T23講義室）	16:20～18:00
生薬学・天然物化学	P1-105～P1-124	PG会場（躬行館3階 Q32講義室）	13:40～15:20
分析化学	P2-001～P2-009	PA会場（躬行館1階 Q11-16）	16:20～18:00
物理化学	P2-010～P2-028	PA会場（躬行館1階 Q11-16）	16:20～18:00
衛生化学	P2-080～P2-094	PE会場（躬行館2階 Q261-263）	16:20～18:00
	P2-096～P2-104	PF会場（躬行館3階 Q371-373）	16:20～18:00
生物化学	P2-105～P2-124	PG会場（躬行館3階 Q32講義室）	16:20～18:00
	P2-125～P2-146	PH会場（躬行館3階 Q33講義室）	16:20～18:00
	P2-147～P2-153	PI会場（躬行館3階 Q34講義室）	16:20～18:00
薬物治療学・薬理学	P1-031～P1-046	PB会場（躬行館2階 T21講義室）	13:40～15:20
	P1-047～P1-062	PC会場（躬行館2階 T22講義室）	13:40～15:20
	P1-063～P1-078	PD会場（躬行館2階 T23講義室）	13:40～15:20
医療薬学・薬剤学	P1-125～P1-146	PH会場（躬行館3階 Q33講義室）	13:40～15:20
	P1-147～P1-168	PI会場（躬行館3階 Q34講義室）	13:40～15:20
HOPE	P1-001～P1-029	PA会場（躬行館1階 Q11-16）	13:40～15:20

演題番号	P1-001～P1-168	P2-001～P2-153
奇数番号示説時間	13:40～14:30	16:20～17:10
偶数番号示説時間	14:30～15:20	17:10～18:00

在宅医療推進教育プログラム（HOPE）2026

日本薬学会関西支部では、2019年度より「在宅医療推進教育プログラム HOPE（HOme care Promotion Education program）」を開始いたしました。本プログラムは、薬局と大学が連携し、実務実習前の学生が在宅医療の現場で学ぶことで、将来、地域医療の中核を担う薬剤師を育成することを目的としています。

2026年度も、2025年度と同様、受け入れ協力薬局のご支援のもと、実務実習に準じた感染対策を講じて実施いたしました。本プログラムの成果につきましては、2026年10月10日（土）に京都薬科大学で開催される第76回日本薬学会関西支部総会・大会にて、ポスターおよび口頭発表を通じて学会参加者の皆様にご報告いたします。

なお、参加学生および協力薬局につきましては、下記の通りです。関係各位におかれましては、多大なるご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

【参加学生及び受入薬局一覧】

薬局名	参加者名	所属	ポスター番号
在宅医療特化型 カリン薬局	小島 俊美	大阪大学	P1-001
ABC 薬局 島本店	内橋 那月	大阪大学	P1-002
ハザマ薬局 伊丹店	番匠 わかな	神戸薬科大学	P1-003
サエラ薬局 都島店	佐藤 未歩	神戸薬科大学	P1-004
スギ薬局 新金岡店	井上 あずさ	神戸薬科大学	P1-005
在宅医療特化型 カリン薬局	尾鷲 希	摂南大学	P1-006
在宅医療特化型 カリン薬局	村田 朱里	摂南大学	P1-007
ハザマ薬局 門真店	河本 真緒	大阪医科薬科大学	P1-008
サエラ薬局 牧野店	尾上 誠	大阪医科薬科大学	P1-009
マルゼン薬局 天六店	内山 愛菜	大阪医科薬科大学	P1-010
ハザマ薬局 森ノ宮店	廣岡 咲弥	大阪医科薬科大学	P1-011
サエラ薬局 都島店	秋山 ひなた	大阪医科薬科大学	P1-012
スギ薬局 新金岡店	前山 泰慶	大阪大谷大学	P1-013
ハザマ薬局 住之江店	角井 七海	大阪大谷大学	P1-014
木下薬局	藤本 星南	武庫川女子大学	P1-015
マルゼン薬局 天六店	中野 光咲	武庫川女子大学	P1-016
ハザマ薬局 伊丹店	石田 朱帆美	武庫川女子大学	P1-017
ハザマ薬局 伊丹店	米田 有希	武庫川女子大学	P1-018
ハザマ薬局 森ノ宮店	山田 愛菜	武庫川女子大学	P1-019
在宅医療特化型 カリン薬局	大槻 千遥	武庫川女子大学	P1-020
在宅医療特化型 カリン薬局	勝元 心音	武庫川女子大学	P1-021
サエラ薬局 都島店	勝木 敦子	武庫川女子大学	P1-022
あおぞら薬局	巽樹 李	武庫川女子大学	P1-023

あおぞら薬局	岩崎 涼乃	武庫川女子大学	P1-024
木下薬局	吉田 百花	武庫川女子大学	P1-025
ハザマ薬局 西町医療センター店	岡山 栄真	武庫川女子大学	P1-026
サエラ薬局 都島店	横山 采音	武庫川女子大学	P1-027
ぼうしや調剤薬局 田寺東店	辻 康友	兵庫医科大学	P1-028
かえで薬局	小山 丈偉	兵庫医科大学	P1-029

本プログラムにご協力いただいた薬局・店舗：24 店舗（うち、上記 15 店舗において体験を実施）

参加学生数：大阪医薬大薬 5 名、大阪大谷大薬 2 名、大阪大薬 2 名、神戸薬科大 3 名、摂南大薬 2 名、兵庫医大薬 2 名、武庫川女子大薬 13 名（以上 29 名）

（別表）2026 年度 日本薬学会関西支部主催「在宅医療推進教育プログラム（HOPE）」WG メンバー

（順不同・敬称略）

氏名	大学名	氏名	大学名
大石 美奈子	大阪大学	恩田 光子	大阪医科薬科大学
宗 可奈子（実施責任者）	京都大学	加藤 隆児	大阪医科薬科大学
浦嶋 庸子	大阪大谷大学	齊藤 洋平	京都薬科大学
大鳥 徹	近畿大学	上町 亜希子	神戸学院大学
猪野 彩	神戸薬科大学	三田村 しのぶ	摂南大学
松元 加奈	同志社女子大学	村上 雅裕	兵庫医科大学
柳澤 吉則	姫路獨協大学	角本 幹夫	立命館大学
高鳥 悠記	武庫川女子大学		

座長一覧

●特別講演

12:30～13:30 A会場（T31 講義室） 平田 收正（京都薬大）

●支部主催特別講演

12:30～13:30 I会場（A31 講義室） 大津 博則（日本新薬）

●令和7年度日本薬学会関西支部奨励賞受賞講演

第1部門（化学系薬学Ⅰ）	15:50～16:10	H会場（A21 講義室）	古田 巧（京都薬大）
（化学系薬学Ⅱ）	15:50～16:10	I会場（A31 講義室）	南部 寿則（京都薬大）
（化学系薬学Ⅲ）	16:20～16:40	I会場（A31 講義室）	中村 誠宏（京都薬大）
第2部門（物理系薬学）	15:30～15:50	G会場（Q31 講義室）	斎藤 博幸（京都薬大）
第3部門（生物系薬学）	15:30～15:50	C会場（Q21 講義室）	秋葉 聡（京都薬大）
第4部門（医療系薬学）	15:20～15:40	F会場（Q24 講義室）	異島 優（京都薬大）

●一般学術講演 口頭発表

有機化学Ⅰ	13:36～15:48	H会場（A21 講義室）
H13-4～H14-3	（13:36～14:36）	武田 紀彦（神戸薬大）
H14-5～H15-4	（14:48～15:48）	森本 功治（立命館大薬）
有機化学Ⅱ	13:36～15:48	I会場（A31 講義室）
I13-4～I14-3	（13:36～14:36）	村井 健一（和歌山県医大薬）
I14-5～I15-4	（14:48～15:48）	藤井 晋也（大阪医薬大薬）
有機化学Ⅲ	13:36～15:48	J会場（A32 講義室）
J13-4～J14-3	（13:36～14:36）	稲垣 冬彦（神戸学院大薬）
J14-5～J15-4	（14:48～15:48）	山本 康友（同志社女大薬）
有機化学Ⅳ	16:36～18:00	H会場（A21 講義室）
H16-4～H17-5		高山 亜紀（京大院薬）
生薬学・天然物化学	16:48～18:00	I会場（A31 講義室）
I16-5～I17-5		太田 智絵（京都薬大）
分析化学	13:36～14:24	G会場（Q31 講義室）
G13-4～G14-2		安井 裕之（京都薬大）
物理化学	14:36～15:24	G会場（Q31 講義室）
G14-4～G15-2		河嶋 秀和（京都薬大）
衛生化学Ⅰ	13:36～16:36	L会場（A41 講義室）
L13-4～L14-3	（13:36～14:36）	中川 公恵（神戸学院大薬）
L14-5～L15-3	（14:48～15:36）	高山 健太郎（京都薬大）
L15-5～L16-3	（15:48～16:36）	河野（金児） 貴子（立命館大薬）
衛生化学Ⅱ	13:36～16:36	M会場（A42 講義室）
M13-4～M14-3	（13:36～14:36）	中山 啓（神戸薬大）
M14-5～M15-3	（14:48～15:36）	山田 佳太（大阪大谷大薬）
M15-5～M16-3	（15:48～16:36）	佐能 正剛（和歌山県医大薬）

生物化学Ⅰ	13:36～15:24	C会場 (Q21 講義室)
C13-4～C14-2	(13:36～14:24)	藤森 功 (大阪医薬大薬)
C14-4～C15-2	(14:36～15:24)	齊藤 達哉 (阪大院薬)
生物化学Ⅱ	13:36～15:00	D会場 (Q22 講義室)
D13-4～D14-5		加藤 裕教 (大阪公立大理)
生物化学Ⅲ	13:36～15:00	E会場 (Q23 講義室)
E13-4～E14-5		小池 千恵子 (立命館大薬)
薬物治療学・薬理学Ⅰ	16:00～17:12	J会場 (A32 講義室)
J16-1～J17-1		関口 富美子 (近畿大薬)
薬物治療学・薬理学Ⅱ	16:48～18:00	K会場 (A33 講義室)
K16-5～K17-5		泉 安彦 (神戸薬大)
医療薬学・薬剤学Ⅰ	16:00～18:00	C会場 (Q21 講義室)
C16-1～C16-4	(16:00～16:48)	福田 達也 (和歌山県医大薬)
C17-1～C17-5	(17:00～18:00)	前田 仁志 (京都薬大)
医療薬学・薬剤学Ⅱ	16:00～18:00	D会場 (Q22 講義室)
D16-1～D16-4	(16:00～16:48)	大河原 賢一 (神戸薬大)
D17-1～D17-5	(17:00～18:00)	櫻井 文教 (近畿大薬)
医療薬学・薬剤学Ⅲ	17:00～18:00	E会場 (Q23 講義室)
E17-1～E17-5		永井 純也 (大阪医薬大薬)
医療薬学・薬剤学Ⅳ	15:48～18:00	F会場 (Q24 講義室)
F15-5～F16-4	(15:48～16:48)	桂 敏也 (立命館大薬)
F17-1～F17-5	(17:00～18:00)	高橋 有己 (京大院薬)
HOPE	15:45～16:45	E会場 (Q23 講義室)
E15-4～E16-3		宗 可奈子 (京大院薬)
		齊藤 洋平 (京都薬大)

協賛・寄附

第76回日本薬学会関西支部総会・大会の開催にあたり、下記の皆様からご支援を賜りました。ここに記し、厚く御礼を申し上げます。

広 告

青山商事株式会社
株式会社医学アカデミー
駿台グループ エスエイティーティー株式会社
エムスリーキャリア株式会社
京都薬品工業株式会社
京都薬科大学京薬会
クオール株式会社
社会医療法人 清仁会 シミズ病院グループ
株式会社スギ薬局

たんぼぼ薬局株式会社
ナカライテスク株式会社
株式会社富士薬品
株式会社プラスエイチ
株式会社ペプチド研究所
株式会社マイナビ
薬剤師国家試験予備校 REC
和研薬株式会社

寄 附

株式会社京都廣川書店

京都薬品工業株式会社

順不同・敬称略

2026年8月20日現在

一般学術講演（口頭発表）

【生物化学部会 I】C会場（躬行館 2 階 Q21 講義室）

C13-4～C14-2 (13:36～14:24)

座長：藤森 功（大阪医薬大薬）

- C13-4 魚類血清由来細胞外小胞の脂質プロファイルの解析
（和歌山県医大薬）○大城晴、山下琢矢、上田晃、大沼秋葉、堤峻太郎、長野一也
- C13-5 ブリ血清由来細胞外小胞によるヒト血管内皮細胞増殖メカニズムの解明
（和歌山県医大薬）○大沼秋葉、山下琢矢、上田晃、大城晴、堤峻太郎、長野一也
- C14-1 Vitamin D₃ 代謝体 24,25-dihydroxyvitamin D₃ は imiquimod 誘導性乾癬様皮膚炎を抑制する
（¹ 阪大院薬、² 阪大 MEI セ、³ 阪大 CiDER）○見山さくら¹、高濱充寛¹、武村直紀¹、齊藤達哉^{1,2,3}
- C14-2 敗血症の病態制御に関わる新規分泌因子の同定とその意義
（¹ 阪大院薬、² 阪大 CiDER、³ 阪大 MEI セ）○高濱充寛¹、齊藤達哉^{1,2,3}

C14-4～C15-2 (14:36～15:24)

座長：齊藤 達哉（阪大院薬）

- C14-4 プロスタグランジン D₂ は CCL-21 を介して急性膵炎の進展を抑制する
（¹ 大阪医薬大院薬、² 大阪医薬大医、³ 島根大医）○細見健太¹、石田光明²、大西悠介²、中辻匡俊¹、川畑茂^{2,3}、廣瀬善信²、藤森功¹
- C14-5 骨微小環境における CCR8-CCL1 経路を介したトリプルネガティブ乳がん骨転移形成機構の解明
（¹ 大阪大谷大薬、² 近畿大薬、³ 徳島文理大香川薬）○武田朋也¹、田中滯美²、北條茜絵²、井中伶於菜¹、岩崎美穂¹、椿正寛³、西田升三²、西中徹¹
- C15-1 脂肪細胞による ER α 活性化を介した ER α 陽性乳癌細胞のパルボシクリブ耐性獲得
（大阪医薬大薬）○中辻匡俊、藤森功
- C15-2 ATOH1 は粘液性細胞への系譜転換を誘導することで大腸がん幹細胞性を抑制する
（¹ 摂南大薬、² 国際医福大薬）○海堀祐一郎¹、北埜冴佳¹、久家貴寿¹、長久保大輔²、山岸伸行¹

【医療薬学・薬剤学部会 I】C会場（躬行館 2 階 Q21 講義室）

C16-1～C16-4 (16:00～16:48)

座長：福田 達也（和歌山県医大薬）

- C16-1 ナノ結晶薬物グミ製剤の開発とその有用性評価—レバミピドをモデル薬物として—
（近畿大薬）○荻原美月、吉村彩菜、山本寿明、大竹裕子、長井紀章
- C16-2 ミノキシジルを主薬とする S/O/W 型エマルジョンの毛包内薬物動態と発毛促進効果
（近畿大薬）○田中翔、岡本奈々、岸本真治、虎谷俊甫、神尾あすか、平島恵奈、大竹裕子、長井紀章
- C16-3 緑内障治療薬アセタゾラミドのナノ共結晶調製とその薬物動態評価
（¹ 近畿大薬、² 千寿製薬）○舩越悠暉¹、揉井咲衣¹、川内英奈¹、増田柊也²、大竹裕子¹、長井紀章¹

C16-4 ナノサスペンション技術を核とした1日1回投与型ブリンゾラミド製剤の開発
(近畿大薬) ○東山美結、揉井咲衣、舩越悠暉、川内英奈、大竹裕子、長井紀章

C17-1～C17-5 (17:00～18:00)

座長：前田 仁志 (京都薬大)

- C17-1 Cellular Backpack による好中球を利用した脳内薬物送達および脳梗塞治療
(和歌山県医大薬) ○中村晴彦、福田達也、芝口昂汰、池田真由美、門田和紀
- C17-2 鼻粘膜から脳への薬物移行性向上を可能にする生体適合性イオン液体の開発とその有用性評価
(和歌山県医大薬) ○井原陸翔、福田達也、吉村采峰、池田真由美、門田和紀
- C17-3 S-ニトロソ化パパイニンによるリポソーム腫瘍浸透性向上効果の評価
(和歌山県医大薬) ○反保元里、池田真由美、福田達也、門田和紀
- C17-4 ジンセノシド Rg3 を用いた磁性リポソームの血中滞留性向上に関する検討
(神戸薬大) ○池田匠真、河野裕允、森下将輝、大河原賢一
- C17-5 経口薬物送達キャリアとしてのヨーグルト由来細胞外小胞の有用性評価
(¹神戸薬大、²京工繊大) ○山脇佑太¹、森下将輝¹、堂ノ下紗帆¹、片桐莉音¹、和久友則²、河野裕允¹、大河原賢一¹

【生物化学部会Ⅱ】D会場 (躬行館 2 階 Q22 講義室)

D13-4～D14-5 (13:36～15:00)

座長：加藤 裕教 (大阪公立大理)

- D13-4 がん細胞に対する Reovirus の感染および殺細胞効果に及ぼす細胞内 Ca^{2+} 濃度の影響に関する検討
(近畿大薬) ○二澤侑輝、島田紘明、川瀬篤史、櫻井文教
- D13-5 細胞分裂における Ephexin1 の機能と細胞がん化への寄与の解明
(京都薬大) ○池山歩花、中山祐治
- D14-1 下咽頭癌細胞のシスプラチン耐性獲得におけるグルコシルセラミド合成酵素の関与
(¹摂南大薬、²摂南大農、³鳥取大医) 宮崎諒馬¹、榮春海¹、園田健登¹、村山華穂¹、塩田萌乃佳¹、小玉紗代²、久保康之²、江原浩明³、藤原和典³、○北谷和之¹
- D14-2 RhoG の局在制御が細胞分裂制御に与える影響
(京都薬大) ○吉田千夏、栗島弘喜、安武隆司、海堀祐一郎、幸龍三郎、中山祐治
- D14-3 細胞膜上受容体 mPR β を介したプロゲステロンによる神経調節作用の解析
(京大院薬) ○宮田颯磨、大道由奈、山野真由、木村郁夫
- D14-4 Hh シグナルが Fgf22 によるオリゴデンドロサイトの発生抑制機構に及ぼす影響
(和歌山県医大薬) ○古田理聖、三宅歩
- D14-5 視床下部弓状核の POMC ニューロンにおける Brorin の機能解析
(和歌山県医大薬) ○宮脇知徳、米島里紗、三宅歩

【医療薬学・薬剤学部会Ⅱ】D会場（躬行館2階 Q22 講義室）

D16-1～D16-4 (16:00～16:48)

座長：大河原 賢一（神戸薬大）

- D16-1 機能性脂質 EPA および DHA を配合した w/o 型マイクロエマルジョンの形成性とインスリン消化管吸収促進効果の評価
(¹神戸学院大院薬、²神戸学院大薬) ○高橋亨太¹、諏訪部晋²、亀井敬泰^{1,2}、武田真莉子^{1,2}
- D16-2 グロビンタンパク分解物含有 amorphous solid dispersion による quercetin の経口吸収性改善
(¹ロート製薬株式会社、²静岡県大薬、³エムジーファーマ株式会社) ○北村藍土²、辻美穂¹、墨田康男^{1,3}、笹川由香³、山田幸平²、佐藤秀行²、尾上誠良²
- D16-3 ファイバーフォトメトリー法と脳波解析によるステロイド性不眠症モデルマウスの確立と病態解明 —睡眠構造解析と各種睡眠薬の効力比較—
(和歌山県医大薬) ○大上弓希奈、仙波未唯、小柳円花、山下哲、今井哲司
- D16-4 感覚神経のミトコンドリア軸索輸送と神経活動変化に着目した oxaliplatin 誘発末梢神経障害の機序解明のための研究
(¹和歌山県医大薬、²京大院薬、³シャープディスプレイテクノロジーパネルセミコン研) ○小島柚葉¹、小柳円花¹、岩中彩友歩¹、荻堂亮甫^{1,2}、谷口司³、中村智樹³、山下哲¹、今井哲司¹

D17-1～D17-5 (17:00～18:00)

座長：櫻井 文教（近畿大薬）

- D17-1 尿中プロスタノイド代謝物の一斉定量を基盤としたパーキンソン病の病態解明
(¹和歌山県医大薬、²和歌山県医大医、³和歌山県医大臨床研セ) ○川村悠真¹、山下琢矢¹、萬翔子²、万可³、堤峻太郎¹、宮本勝一²、長野一也¹
- D17-2 独自の尿中プロスタノイド代謝物一斉定量法を活用した慢性腎臓病の病態解析
(¹和歌山県医大薬、²和歌山県医大医) ○吉川彩¹、山下琢矢¹、川村悠真¹、和田紗枝¹、堤峻太郎¹、園生智広²、荒木信一²、長野一也¹
- D17-3 ヒト腎近位尿細管上皮細胞株 HK-2 における L-カルニチンの輸送特性と細胞保護効果
(大阪医薬大薬) ○濱本悠里香、藤田裕久、竹林裕美子、本橋秀之、永井純也
- D17-4 抗 PD-1 抗体＋抗 CTLA-4 抗体併用療法による副作用発現の解析
(¹滋賀医大院医、²立命館大薬) ○西口緑¹、野田哲史^{1,2}、池田義人¹、森田真也¹
- D17-5 2016 年度から 2023 年度における NDB オープンデータを用いた日本の外来での気管支喘息および慢性閉塞性肺疾患に対する吸入薬の地域別・経年別使用状況調査
(京都薬大) ○相馬朱里、冢瀬諒、水野香菜子、柳澤里奈、村木優一

【生物化学部会Ⅲ】E会場（躬行館2階 Q23 講義室）

E13-4～E14-5 (13:36～15:00)

座長：小池 千恵子（立命館大薬）

- E13-4 免疫受容体による尿酸塩結晶の認識と炎症誘導機構
(立命館大薬) ○竹村実希、三輪佳蓮、中山勝文
- E13-5 樹状細胞によるクロスドレッシング解析ツールの作製と解析
(立命館大薬) ○岸本健太郎、山本悠月、岩村凱、前山虎太郎、森地歌琳、中山勝文

- E14-1 風疹ウイルス複製におけるオートファジーの二面的役割
(大阪医薬大) ○八木真裕子、駒野淳
- E14-2 ヘアピン構造を有する 1 本鎖 RNA による線維化抑制における RIG-I の関与に関する検討
(¹近畿大薬、²阪大薬、³阪大院薬、⁴医薬健康研、⁵阪大 MEI セ、⁶阪大先導) ○今村裕一郎¹、
中川可奈子²、石神育歩³、島田紘明¹、川瀬篤史¹、水口裕之^{2,3,4,5,6}、櫻井文教^{1,3}
- E14-3 Tolloid-like 1(TLL1)欠損ヒト iPS 細胞株を用いた胆管上皮細胞への分化過程における TLL1 の
機能および産生細胞の解析
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大先導、⁴阪大 MEI セ、⁵阪大 CiDER) ○中田柚葉¹、植山(鳥羽)
由希子^{1,2,3}、越野智葵¹、水口裕之^{1,2,3,4,5}
- E14-4 リゾリン脂質アシル転移酵素 LPLAT3/AGPAT3 の肝臓における高発現は血中コレステロール
値を減少させる
(¹阪大院薬、²阪大薬、³国立健康危機管理研究機構、⁴東大院医、⁵阪大先導、⁶阪大 MEI セ、
⁷阪大 CiDER) ○堀翔¹、清水かほり^{1,2}、宮田一²、進藤英雄^{3,4}、水口裕之^{1,2,5,6,7}
- E14-5 脂質代謝障害を示す *Maip1* 欠損マウス肝臓ミトコンドリアの網羅的プロテオーム解析
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大先導、⁴阪大 MEI セ、⁵阪大 CiDER) ○額田聖南¹、酒井英子^{1,2}、
増田有香²、水口裕之^{1,2,3,4,5}

【在宅医療推進教育プログラム (HOPE)】 E会場 (躬行館 2 階 Q23 講義室)

- E15-4～E16-3 (15:45～16:45) 座長：宗 可奈子 (京大院薬)、齊藤 洋平 (京都薬大)
- E15-4 趣旨説明
(京大院薬) ○宗可奈子
- E15-5 在宅医療から考える未来の医療体制への展望と課題～サエラ薬局牧野店での実習を通して～
(大阪医薬大薬) ○尾上誠
- E16-1 在宅医療において求められる薬剤師の役割とは何か？
(神戸薬大) ○番匠わかな
- E16-2 在宅医療における薬剤師の役割
(兵庫医薬大薬) ○辻康友
- E16-3 「地域で『最期まで自分らしく暮らす』を支える薬局へ」
(在宅医療特化型 カリン薬局) ○小林篤史

【医療薬学・薬剤学部会Ⅲ】 E会場 (躬行館 2 階 Q23 講義室)

- E17-1～E17-5 (17:00～18:00) 座長：永井 純也 (大阪医薬大薬)
- E17-1 バイオインフォマティクスを活用した抗がん剤誘発性肺障害を抑制する化合物の創出
(武庫川女子大薬) ○川見昌史、阿部将大、稲本浄文、中瀬朋夏
- E17-2 腫瘍溶解性レオウイルスが肝薬物代謝酵素及び薬物動態に与える影響
(¹近畿大薬、²東大医科学研、³阪大院薬) ○堀田和紗¹、川瀬篤史¹、大上匠矢¹、寶彦欽¹、
島田紘明¹、石井健²、櫻井文教^{1,3}

- E17-3 腫瘍溶解性ウイルスであるレオウイルスが上皮間葉転換を起こしたがん細胞に対し誘導する Immunogenic cell death に関する検討
(¹近畿大薬、²近畿大薬学総合研究所) ○本間咲瑛¹、山下唯¹、堺清楓¹、島田紘明¹、川瀬篤史¹、櫻井文教^{1,2}
- E17-4 Simian Adenovirus を基盤とする新規腫瘍溶解性アデノウイルスの開発と抗腫瘍効果の検討
(¹阪大院薬、²阪大薬、³BIKEN 財団、⁴阪大 CiDER、⁵阪大先導、⁶阪大国際医工セ) ○木俣爽太¹、力武舞夢^{1,3}、奥村風香¹、中垣貴登²、小川英知³、後藤史門³、清水かほり^{1,2}、水口裕之^{1,2,4,5,6}
- E17-5 日本の医療への LLM 導入に向けた、質問言語による応答性能の違い
(阪大院薬) ○浅野弘斗、田雨時、幡生あすか、大石美奈子、福澤薫、高谷大輔、池田賢二

【医療薬学・薬剤学部会Ⅳ】 F 会場（躬行館 2 階 Q24 講義室）

F15-5～F16-4 (15:48～16:48) 座長：桂 敏也（立命館大薬）

- F15-5 高カリウム血症治療薬と鎮痛薬の相互作用に関する基礎的研究
(近畿大薬) ○武林祥吾、植松勇伍、緒方文彦、川崎直人
- F16-1 温湿度制御下における錠剤中カルバマゼピン-サッカリン共結晶化の速度論的解析
(大阪医薬大薬) ○田仲涼真、南條真友子、内山博雅、戸塚裕一
- F16-2 シクロデキストリンとグリコペプチド系抗菌薬との相互作用に関する検討
(¹京都大病院薬、²宮崎大病院薬、³京大院薬) ○菊川はな¹、中川俊作¹、山田侑世²、今吉菜月¹、重面雄紀¹、勝部友理恵¹、幾田慧子¹、梅村圭祐¹、平大樹^{1,3}、池田龍二²、寺田智祐¹
- F16-3 走光性と運動性を有する微細緑藻をモデルとした、光誘導型網膜薬物送達法の有用性評価
(和歌山県医大薬) ○堤峻太郎、坂口蓮弥、山下琢矢、長野一也
- F16-4 ゲノム編集技術とマイクロ流体デバイスを用いた腸-肝チップの開発
(¹野崎徳洲会病院附属研究所、²東京科学大難治研、³国立医薬品食品衛生研究所、⁴立命館大薬) ○根来亮介¹、出口清香²、山崎大樹³、高山和雄²、藤田卓也⁴

F17-1～F17-5 (17:00～18:00) 座長：高橋 有己（京大院薬）

- F17-1 善玉菌由来細胞外小胞による免疫活性化能を利用した抗がん活性の評価
(神戸薬大) ○加藤誠也、森下将輝、河野裕允、大河原賢一
- F17-2 酒粕由来細胞外小胞を生体投与後の体内動態ならびに免疫活性化能の評価
(神戸薬大) ○霞末一颯、森下将輝、河野裕允、大河原賢一
- F17-3 肝細胞移植に資するヒト iPS 由来肝前駆細胞培養技術の開発
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大先導、⁴阪大 MEI セ、⁵阪大 CiDER) ○中屋結衣¹、植山（鳥羽）由希子^{1,2,3}、朝野怜²、水口裕之^{1,2,3,4,5}
- F17-4 ヒト脂肪幹細胞への薬物搭載時における細胞毒性とカルニチンの細胞保護効果
(大阪医薬大薬) ○藤田裕久、竹林裕美子、濱本悠里香、徳田颯太、本橋秀之、永井純也

- F17-5 セルカルチャーインサートの物理化学的性質がヒト iPS 細胞由来腸管オルガノイド単層膜の機能に及ぼす影響の評価
(¹ 阪大院薬、² 阪大薬、³ 阪大先端、⁴ 阪大 MEI セ、⁵ 阪大 CiDER) ○上原駿¹、生野翼²、乾達也¹、植山(鳥羽)由希子^{1,2,3}、水口裕之^{1,2,3,4,5}

【分析化学部会】G会場(躬行館 3 階 Q31 講義室)

G13-4～G14-2 (13:36～14:24) 座長：安井 裕之(京都薬大)

- G13-4 免疫測定法の高感度化を指向した酵素封入リポソームの作製
(京都薬大) ○木口裕貴、頼瑛樹、森田優奈、武上茂彦
- G13-5 炭酸脱水酵素-IX を標的とした新規放射性リガンドの比較評価
(京大院薬) ○山口理恵子、中島一磨、小野正博
- G14-1 抗体を用いたがんラジオセラノスティクスに資する細胞内滞留型キレートリンカーの開発
(京大院薬) ○中島一磨、小野正博
- G14-2 PEG 含有キレートリンカーを基盤としたインテグリン $\alpha_v\beta_3$ 標的放射性リガンドの開発
(京大院薬) ○寺島澄香、中島一磨、土橋昌平、小野正博

【物理化学部会】G会場(躬行館 3 階 Q31 講義室)

G14-4～G15-2 (14:36～15:24) 座長：河嶋 秀和(京都薬大)

- G14-4 イオン液体を基盤とした超硫黄経皮送達システムの設計と評価
(和歌山県医大薬) ○池田真由美、三方悠夏、福田達也、門田和紀
- G14-5 ATP が媒介する FUS 液-液相分離形成の抑制と凝集阻害の分子機構
(¹ 立命館大院薬、² 産業技術総合研究所、³ 立命館大薬) ○津久井一太¹、北村圭時¹、白砂雄太郎¹、亀田倫史²、北原亮^{1,3}
- G15-1 蛍光タンパク質を用いた細胞内濃縮体形成評価の検証
(京都薬大) ○河野弘樹、長尾耕治郎、斎藤博幸
- G15-2 鈴木カップリング反応を用いた F-18 間接標識試薬 3-¹⁸F]TDBFB の開発
(¹ 金沢大院、² 京都医療科学大、³ 京都大学) ○安藤美海^{1,3}、屋木祐亮²、木村寛之^{1,3}

【有機化学部会 I】H会場(愛学館 2 階 A21 講義室)

H13-4～H14-3 (13:36～14:36) 座長：武田 紀彦(神戸薬大)

- H13-4 ジアリールヨードニウム塩を用いたベンズアミド類の *N*-カップリング反応
(立命館大院薬¹、近大理工²、立命館大総研³) ○嶽山友貴¹、Taeho Bae¹、菊嶋孝太郎²、北泰行³、土肥寿文¹
- H13-5 立体選択的グルクロニル化反応を基盤とした糖含有新規超原子価ヨウ素触媒の開発
(立命館大薬) ○杜天洪、橋本一弥、土肥寿文

- H14-1 AI を活用したフロー合成収率予測システムの構築
(京大院薬) 高山亜紀、○石原空、高須清誠
- H14-2 α -アジドアミドを用いるアルケンの光触媒的ヒドロアミノ化
(京大院薬) 高山亜紀、○錦織謙伸、高須清誠
- H14-3 ジオールの選択的モノ酸化を可能にするポリマー触媒の開発
(¹京大院薬、²京大白眉センター) 黒田悠介^{1,2}、○吉田航¹、高須清誠¹

H14-5～H15-4 (14:48～15:48)

座長：森本 功治 (立命館大薬)

- H14-5 ヒドリド移動型ニトロキシラジカル触媒による第二級アルキルエーテルの酸化機構の解析
(¹京都薬大、²金沢大院薬) ○矢野恭子¹、丸橋夢叶¹、倉島巧²、喜屋武龍二¹、臼口和希²、小林祐輔¹、松尾淳一²、古田巧¹、浜田翔平²
- H15-1 *t*-BuOK と 18-crown-6-ether を組み合わせた分子内ヒドロアミド化反応の開発
(¹近畿大薬、²同志社女大薬) 松岡純平¹、○川上真奈¹、刀根七海¹、小泉雄裕¹、山本康友²、前川智弘¹
- H15-2 アミド基の隣接基関与によるジスルフィド結合の切断機構の解明
(武庫川女大院薬) ○李敏智、水上玲穂、稲本浄文、阿部将大
- H15-3 金属シアン化物を用いないワンポットニトリル合成法の開発
(武庫川女大薬) ○竹本真由、水上玲穂、李敏智、稲本浄文、阿部将大
- H15-4 常圧 Kolbe-Schmitt 反応の開発
(神戸大院農) ○小林翠、山本彩加、山田朱莉、姜法雄

【有機化学部会Ⅳ】H会場 (愛学館 2 階 A21 講義室)

H16-4～H17-5 (16:36～18:00)

座長：高山 亜紀 (京大院薬)

- H16-4 がん幹細胞を標的とするストレプトスフェリン A の第二世代の全合成
(京大院薬) ○太田楽人、倉永健史、池田拓慧、安高理裕、周防大樹、徳田天成、掛谷秀昭
- H16-5 抗真菌活性と抗炎症作用を指標とした 3-*O*-acyl-(+)-catechin の構造活性相関
(¹関西大化学生命工、²京都府医大院医、³阪大院薬、⁴大阪医薬大薬) ○檜澤友里¹、夏谷格¹、川口季美佳¹、足立哲也²、布村一人³、山崎思乃¹、長岡康夫¹、上里新一^{1,4}、住吉孝明¹
- H17-1 タイ天然物由来ブテノリド類の合成とメラニン産生抑制活性に関する構造活性相関研究
(¹近畿大院薬、²近畿大薬、³富山大和漢研、⁴近畿大薬総研) ○鈴木璃子¹、高島克輝²、萬瀬貴昭³、石川文洋²、森川敏生⁴、田邊元三^{1,2}
- H17-2 アンモニア-Ugi 反応を用いた抗真菌ペプチド antiamoebin VI₁₋₉ の全合成研究
(京都薬大) ○伊藤果央、後美和、南部寿則、友原啓介
- H17-3 鏡像型ケモカイン受容体の機能を模倣した鏡像型 evasin の合成
(京都薬大) ○肥田誠史、米村磨麗、薄井友輔、岩本直也、大石真也

- H17-4 tCAP 試薬を用いた部位特異的な抗体薬物複合体の合成
(¹ペプチド研、²鹿大理工) 河上紘子^{1,2}、Abdur Rafique²、津田修吾¹、○吉矢拓¹、伊東祐二²
- H17-5 発光色の違いによる薬物内包会合体の挙動の可視化
(¹京府大院生命環境、²京府医大院医) ○長谷微笑香¹、今吉亜由美¹、梅野智大²、椿一典¹、大庭誠²

【有機化学部会Ⅱ】Ⅰ会場（愛学館 3 階 A31 講義室）

I13-4～I14-3 (13:36～14:36) 座長：村井 健一（和歌山県医大薬）

- I13-4 亜鉛触媒を用いたエナンチオ選択的 α -ヒドロキシシラン合成法の開発
(阪大院薬) ○植原啓太、佐古真、中山淳、有澤光弘
- I13-5 一重項酸素駆動 C-P 結合切断によるリン化合物のアンケーシング法の開発と応用
(¹同志社女大薬、²同志社大理工、³九大院薬、⁴東京科学大 IIR 生材研) ○渡邊賢司¹、高田生琉¹、山本莉子²、小橋寛人²、牧孝多朗²、野村夏未¹、笹田莉生¹、戴鈺綺¹、知名秀泰¹、丹羽節^{3,4}、細谷孝充⁴、北岸宏亮²、根木滋¹、小寺政人²、山本康友¹
- I14-1 アミロイド-基質複合化を利用した中性水緩衝液中におけるヒドロキシ基の *O*-アシル化反応
(和歌山県医大薬) ○村井颯馬、澤崎鷹、相馬洋平
- I14-2 TDP-43 N 末端ドメインの構造解析を指向したビオチン TDP₁₋₈₀-アビジン複合体の創製
(¹和歌山県医大薬、²慶応義塾大理工) ○山本陽斗¹、佐々木大輔^{1,2}、相馬洋平¹
- I14-3 リン酸部を 4-アミノ-1-ブチン-1-イル修飾したオリゴ核酸の合成
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大先端) ○小山陽生¹、大澤昂志²、小比賀聡^{2,3}

I14-5～I15-4 (14:48～15:48) 座長：藤井 晋也（大阪医薬大薬）

- I14-5 過酸化水素に応答する all-in-one 型発光分子の合成と評価
(京大院薬) 高須清誠、○安部瑞紀、黒田悠介、高山亜紀、田渡司
- I15-1 三アミノ酸残基-伸長型ペプチド合成法の開発と立体混雑なペプチドの効率的合成
(京都薬大) ○小林芙悠、植田幸菜、南部寿則、友原啓介
- I15-2 神経膠芽腫治療を志向した高エネルギー電子ビームによる Vorinostat プロドラッグの活性化研究
(¹阪大産研、²阪大院医) ○出原萌葉¹、山下泰信¹、加藤大樹¹、水田好雄¹、林陽子¹、中野和美¹、皆已和賢²、室屋裕佐¹、高田悠里¹、小泉雅彦^{1,2}、高橋豊²、細貝知直¹、鈴木孝禎¹
- I15-3 ビスマス(III)二核錯体を基盤とする非核酸型 RNA 分解分子の創製と標的 RNA 分解への検討
(¹阪大産研、²Université Paris-Saclay, ENS Paris-Saclay、³東京科学大総合研究院生材研) ○藤野桃羽¹、花谷優太郎¹、黒原崇¹、Sacha Marynberg^{1,2}、山下泰信¹、高田悠里¹、伊藤幸裕^{1,3}、鈴木孝禎¹
- I15-4 2*S*,3*O*-配糖体型アルカロイド Calanthoside を起点とした HFDPC に対する構造活性相関研究
(¹近畿大薬、²富山大和漢研、³近畿大薬総研) ○高島克輝¹、鈴木璃子¹、萬瀬貴昭²、森川敏生³、田邊元三¹

【生薬学・天然物化学部会】 I 会場（愛学館 3 階 A31 講義室）

I16-5～I17-5 (16:48～18:00)

座長：太田 智絵（京都薬大）

- I16-5 ^{13}C NMR 経験則と計算化学の統合的アプローチによるクレロダンジテルペン類の立体構造解析
（¹近畿大薬総研、²近畿大アンチエイジングセ）○西殿悠人¹、森川敏生^{1,2}
- I17-1 フィブロンекチンとがん細胞の接着を阻害する pheophorbide A の誘導体合成
（和歌山県医大薬）○甲斐彩乃、氏家和紀、小川莉歩、田中千晶、田村理
- I17-2 Asperlactone とそのジオステレオマーの全合成
（和歌山県医大薬）○樋口遥、氏家和紀、小塚花音、田中千晶、田村理
- I17-3 イソフラボン誘導体の合成と LUVA 細胞に対する IgE 受容体発現抑制作用の評価
（和歌山県医大薬）○岩井優里、氏家和紀、畠山薫、田中千晶、田村理
- I17-4 タンパク質分解システムを制御する薬剤開発に関する研究
（¹京大院薬、²東大医科研）○中村有那¹、池田拓慧¹、松井美由希¹、小林清香¹、富田拓哉²、佐伯泰²、掛谷秀昭¹
- I17-5 がん微小環境を標的とする抗がん剤シーズ開発研究
（¹京大院薬、²京大生命研）○稲田諒一¹、池田拓慧¹、松山心優¹、Joshua M. Machayo²、小林稔²、原田浩²、掛谷秀昭¹

【有機化学部会Ⅲ】 J 会場（愛学館 3 階 A32 講義室）

J13-4～J14-3 (13:36～14:36)

座長：稲垣 冬彦（神戸学院大薬）

- J13-4 金触媒を用いたマクロリン型アルカロイド骨格構築法の開発
（京大院薬）○鶴見恵佑、有地法人、大野浩章
- J13-5 金触媒を用いたアレンインの連続環化反応による多環式芳香族化合物の合成
（京大院薬）○辻雄太、有地法人、大野浩章
- J14-1 イミノヨージナンを用いたスピロシクロプロパンからのスピロアゼチジン合成
（京都薬大）○吉岡虹太、井上楓子、五籾靖子、友原啓介、南部寿則
- J14-2 2',3'-Dihydroxy-4',6'-dimethoxychalcone の工業的製造法の開発
（¹関西大化学生命工、²富山大院薬、³阪大院薬、⁴武庫川女大薬）○石上達暉¹、久米利明²、布村一人³、高鳥悠記⁴、長岡康夫¹、住吉孝明¹
- J14-3 Bischler-Napieralski 型反応によるケトンからの直接的ジヒドロキノリン合成
（近畿大理工）○藤森康太、中江元一郎、兵藤憲吾

J14-5～J15-4 (14:48～15:48)

座長：山本 康友（同志社女大薬）

- J14-5 ステロイドの還元反応における遠隔位置換基効果
（大阪医薬大薬）○葉山登、塩尻一真、岡田航輝、宇佐美吉英

- J15-1 2-イソキサゾリンの還元反応による三連続不斉点の構築
(立命館大院生命科学) ○松岡佑哉、木原和輝、五月女宜裕
- J15-2 ハロゲン化を契機とするヒドロキシクマリン類からフラボン類への脱炭酸型骨格変換
(¹立命館大院薬、²同志社女子大薬) ○松本侑征¹、要藤友佑¹、知名秀泰²、土肥寿文¹
- J15-3 ビシクロブタンを利用したスピロシクロブタン化合物のワンポット合成と生物活性化合物合成への応用
(¹阪大院薬、²阪大産研) ○佐藤睦希¹、中山淳¹、有澤光弘¹、佐古真^{1,2}
- J15-4 Miquelianin の全合成
(京大院薬) 田渡司、○鈴木優、高須清誠

【薬物治療学・薬理学部会Ⅰ】 J会場 (愛学館 3 階 A32 講義室)

- J16-1～J17-1 (16:00～17:12) 座長：関口 富美子 (近畿大薬)
- J16-1 グレリン分泌を刺激する生理活性ペプチドの探索
(和歌山県医大薬) ○杉山蒼悟、延生卓也、上田陽子、岩倉浩
- J16-2 ストレプトゾトシン誘発糖尿病モデルラットにおける腎障害と SPARC の関与
(京都薬大) ○一本松京華、鳥羽裕恵、秋岡みずき、井上周、江口大樹、小原幸、佐藤洋美
- J16-3 ミトコンドリア局在因子 p13 は生後早期の肺胞形成とサーファクタント恒常性に関与する
(和歌山県医大薬) ○山本朔耶、野口雅史、池尻百花、國貞雄介、岩田圭子、新谷紀人
- J16-4 急性炎症時の好中球分化における NADPH オキシダーゼ (NOX) 1 の役割の解析
(¹和歌山県医大薬、²京都工場保健会総合医学研 臨床薬理学研セ) ○久米宏明¹、春名快音¹、村上舞衣¹、入野智尋¹、松本みさき¹、抱将史¹、土井光則¹、矢部千尋²、中川貴之¹
- J16-5 2 型自然リンパ球 (ILC2) は JAK-STAT5-Bcl-xL 経路を介してステロイド抵抗性を獲得し、喘息を重症化させる
(摂南大薬) ○松田将也、奈邊健
- J17-1 炎症性腸疾患における免疫応答に関連した PAD2 および PAD4 の役割
(¹京都薬大 病態薬科 薬物治療、²京都薬大 バイオサイエンス研究セ) ○安田浩之¹、斉藤美知子²、林周作¹、加藤伸一¹

【薬物治療学・薬理学部会Ⅱ】 K会場 (愛学館 3 階 A33 講義室)

- K16-5～K17-5 (16:48～18:00) 座長：泉 安彦 (神戸薬大)
- K16-5 活動依存的な感覚神経サブタイプの蛍光標識化および *in vivo* Ca²⁺イメージング法を組み合わせた末梢神経障害メカニズム解明のための神経符号化研究手法の開発
(¹和歌山県医大薬、²京大院薬) ○中島朱音¹、小柳円花¹、荻堂亮甫^{1,2}、佐々木碧泉¹、仙波未唯¹、山下哲¹、今井哲司¹

- K17-1 神経傷害性疼痛モデルマウスにおける睡眠構造変化とオレキシンダイナミクス変容の時間差相関解析
(¹和歌山県医大薬、²京大院薬、³鹿児島大院・医歯学総合研究科) ○仙波未唯¹、山下哲¹、中田瑞希¹、山川穰¹、小林侑誠¹、荻堂亮甫^{1,2}、中島朱音¹、神戸悠輝³、小柳円花¹、今井哲司¹
- K17-2 Oxaliplatin 誘起末梢神経障害マウスにおける便秘の発現に好中球由来 HMGB1 が関与する
(¹近畿大薬・病態薬理、²兵庫医大薬・臨床薬学、³岡山大院医歯薬・創薬研究推進) ○坪田真帆¹、畠山司¹、宮本朋佳²、関口富美子¹、友野靖子³、西堀正洋³、川畑篤史¹
- K17-3 多能性幹細胞を用いたダウン症候群における原始マクロファージ産生障害の解析および治療標的の探索
(¹京都薬大シナジーラボ、²京都薬大病態生化学分野、³山梨大発生工学研究セ、⁴山王バーセ) ○原田考輝¹、石原慶一²、若山清香³、若山照彦³、左合治彦⁴、秋葉聡²、高田和幸¹
- K17-4 ケモカイン受容体 CCR6 は血管内皮細胞を介してグリオーマ増殖を促進する
(近畿大薬) ○箕輪学翔、原雄大、中島春香、佐野立樹、國眼雄太、尾中日鞠、松尾一彦、中山隆志
- K17-5 サイトカインを搭載した武装化 35 型アデノウイルスによる抗腫瘍効果の検討
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大 CiDER、⁴阪大先導、⁵阪大国際医工セ) ○中垣貴登¹、林美佑²、仲谷隼²、清水かほり^{1,2}、水口裕之^{1,2,3,4,5}

【衛生化学部会 I】 L会場（愛学館 4 階 A41 講義室）

- L13-4～L14-3 (13:36～14:36) 座長：中川 公恵（神戸学院大薬）
- L13-4 非晶質ナノシリカによる胎盤細胞遊走への影響とその作用機序の解明
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大院医、⁴阪大 MEI セ、⁵阪大先導、⁶阪大 R3 セ) ○堺梨紗¹、東阪和馬^{1,2}、佐伯悠真¹、三木理紗子¹、杉山恭平¹、芳賀優弥^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}
- L13-5 マイクロ・ナノプラスチックの表面劣化が緑藻の細胞毒性に与える影響の評価
(¹和歌山県医大薬、²阪大院薬、³阪大先導学際研、⁴阪大ミュージアムリンクス、⁵阪大 MEI セ、⁶阪大 R3 セ) ○和田明花里¹、堤峻太郎¹、山下琢矢¹、芳賀優弥²、浅原時泰^{2,3}、辻野博文^{2,4}、東阪和馬²、堤康央^{2,3,5,6}、長野一也¹
- L14-1 ナノプラスチックががん悪性化に及ぼす影響評価
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大院医、⁴阪大 MEI セ、⁵阪大先導、⁶阪大 R3 セ) ○野村莉菜¹、芳賀優弥^{1,2}、周末²、Phyo Bo Bo Aung²、東阪和馬^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}
- L14-2 環境中での物性を反映した PET ナノプラスチックの作製とその細胞応答評価
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大 MEI セ、⁴阪大先導、⁵阪大院医、⁶阪大 R3 セ) ○森彩葉¹、芳賀優弥^{1,2}、實閣美依^{1,2}、Phyo Bo Bo Aung²、本山裕大²、溝田若葉¹、東阪和馬^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}
- L14-3 酸化劣化ナノプラスチックが細胞老化に及ぼす影響評価
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大院医、⁴阪大 MEI セ、⁵阪大先導、⁶阪大 R3 セ) ○増田綾華¹、芳賀優弥^{1,2}、北本夏子²、Phyo Bo Bo Aung²、周末²、奥村倭人¹、野村莉菜¹、東阪和馬^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}

L14-5～L15-3 (14:48～15:36)**座長：高山 健太郎（京都薬大）**

- L14-5 マイクロ・ナノプラスチックの物性の違いがベクター効果に与える影響の解明
(¹ 阪大薬、² 阪大院薬、³ 阪大 MEI セ、⁴ 阪大先導、⁵ 阪大 R3 セ、⁶ 阪大院医) ○溝田若葉¹、芳賀優弥^{1,2}、Phyo Bo Bo Aung²、實閣美依²、本山裕大²、森彩葉¹、東阪和馬^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}
- L15-1 ポリスチレンナノプラスチックの粒子サイズが炎症反応に与える影響評価とその機序解明
(¹ 阪大薬、² 阪大院薬、³ 阪大院医、⁴ 阪大 MEI セ、⁵ 阪大先導、⁶ 阪大 R3 セ) ○秋山優衣¹、東阪和馬^{1,2}、Intan Cahaya Dani²、村中瑞希¹、肖文博²、芳賀優弥^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}
- L15-2 微細緑藻：クラミドモナスの銅イオン曝露に対する防御応答とその分子メカニズムの解析
(¹ 和歌山県医大薬、² 京大院生命) ○裏岡映美¹、堤峻太郎¹、秦野峻輔¹、山野隆志²、山下琢矢¹、長野一也¹
- L15-3 独自のリン制限培地を用いた緑藻：クラミドモナスにおける銅ストレス応答の分子機序の解析
(和歌山県医大薬) ○秦野峻輔、堤峻太郎、坂口蓮弥、山下琢矢、長野一也

L15-5～L16-3 (15:48～16:36)**座長：河野（金兒）貴子（立命館大薬）**

- L15-5 バルプロ酸による胎盤栄養膜細胞の分化障害における SLC6A19 の役割
(¹ 阪大院薬、² 阪大薬、³ 東京薬大生命科学、⁴ 摂南大薬、⁵ 阪大院医、⁶ 阪大 MEI セ、⁷ 阪大先導、⁸ 阪大 R3 セ) ○芹澤杏萌^{1,2}、東阪和馬^{1,2}、津田樹里²、加藤えな²、小串祥子³、木村朋紀⁴、芳賀優弥^{1,2}、堤康央^{1,2,5,6,7,8}
- L16-1 胎盤発達・成熟期における PFAS 曝露が母体・胎盤・胎仔に及ぼす影響評価：炭素鎖長の違いによる in vivo 毒性発現の差異
(¹ 阪大院薬、² 阪大薬、³ 阪大院医、⁴ 阪大 MEI セ、⁵ 阪大先導、⁶ 阪大 R3 セ) ○山内南帆¹、東阪和馬^{1,2}、稲石柚希²、芳賀優弥^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}
- L16-2 嗅上皮における匂い分子 coumarin 代謝阻害と薬剤性嗅覚障害の関連性
(¹ 和歌山県医大薬、² 富山県大工) ○西出綾那¹、高岡尚輝¹、生城真一²、太田茂¹、佐能正剛¹
- L16-3 嗅上皮における匂い物質の局所代謝と匂いに基づく化学物質過敏症の発症機構との関連
(和歌山県医大薬) ○石原沙世未、高岡尚輝、太田茂、佐能正剛

【衛生化学部会Ⅱ】M 会場（愛学館 4 階 A42 講義室）**M13-4～M14-3 (13:36～14:36)****座長：中山 啓（神戸薬大）**

- M13-4 希少金属の回収を目指した廃棄物バイオマスである蘇芳を用いた金イオンの吸着能に関する基礎的検討
(¹ 近畿大薬、² 近畿大院薬) ○小西利空¹、水野友理²、緒方文彦^{1,2}、植松勇伍¹、川崎直人^{1,2}
- M13-5 ドリアン果皮由来吸着剤の表面特性および鉛吸着能に及ぼす焼成温度の影響
(近畿大薬) ○植松勇伍、中留美月、緒方文彦、川崎直人
- M14-1 粘土鉱物を用いた水中からの染料除去に関する基礎的検討
(近畿大薬) ○吉村美玖、植松勇伍、緒方文彦、川崎直人
- M14-2 ジルコニウム系吸着剤によるバナジウムイオンの吸着能
(¹ 近畿大薬、² 近畿大院薬) ○藤本理那¹、水野友理²、緒方文彦^{1,2}、植松勇伍¹、川崎直人^{1,2}

M14-3 Estradiol によるビタミン K 変換酵素 UBIAD1 の発現制御機構の解析
(神戸学院大薬) ○平島俊亮、今里歩真、阿部貴子、木本貴士、中川公恵

M14-5～M15-3 (14:48～15:36)

座長：山田 佳太 (大阪大谷大薬)

M14-5 中性脂肪低下機能を有する香料：(E)-anethole の漢方構成生薬における含有プロファイルの解析と新規機能の探索
(¹和歌山県医大薬、²阪大院薬) ○横田侑人¹、濱仲美晴¹、服部広大¹、今川直樹²、橘敬祐²、堤峻太郎¹、山下琢矢¹、長野一也¹

M15-1 食品分野における難水溶性化合物の非晶質化と化学構造に基づく製剤設計法の構築
(¹和歌山県医大薬、²三栄源エフ・エフ・アイ) ○服部広大¹、井上雄人²、中尾友洋²、坂田慎²、西野雅之²、堤峻太郎¹、山下琢矢¹、長野一也¹

M15-2 腸内細菌由来インドール・イミダゾール代謝物が CYP3A4 に与える影響の解析
(和歌山県医大薬) ○福田涼太、高岡尚輝、太田茂、佐能正剛

M15-3 酸素透過性プレートを用いた HepaRG スフェロイド長期培養系の構築と薬物代謝機能評価
(¹和歌山県医大薬、²三井化学株式会社 先端材料・ソリューション研究所) ○森田萌々夏¹、高岡尚輝¹、高橋淳²、江刺家勝弘²、太田茂¹、佐能正剛¹

M15-5～M16-3 (15:48～16:36)

座長：佐能 正剛 (和歌山県医大薬)

M15-5 フィブラート系薬剤をモデルとした機能性関与成分併用による食品-医薬品の相互作用解析
(¹和歌山県医大薬、²阪大院薬、³三栄源エフ・エフ・アイ) ○加納愛弓¹、橘敬祐²、山下琢矢¹、堤峻太郎¹、中尾友洋³、坂田慎³、西野雅之³、長野一也¹

M16-1 機能性関与成分：難消化性デキストリンの摂取時期の違いによる機能発現に与える影響解析
(¹和歌山県医大薬、²阪大院薬) ○今井真愛¹、加納愛弓¹、原田実季²、堤峻太郎¹、山下琢矢¹、長野一也¹

M16-2 酵母 *Starmerella bombicola* 由来バイオサーファクタントは経皮送達担体としてミノキシジルの育毛効果を安全に亢進させる
(¹和歌山県医大薬、²和歌山県医大医) ○宮崎有希¹、堤峻太郎¹、水野史捺¹、中西雅子²、江幡正悟²、山下琢矢¹、長野一也¹

M16-3 酵母由来酸型ソホロリピッドの経皮デリバリーキャリアとしての有用性評価
(¹和歌山県医大薬、²阪大院薬、³サラヤ) ○木村美桜¹、堤峻太郎¹、宮崎有希¹、水野史捺¹、國見依利佳²、荒木道陽³、平田善彦³、山下琢矢¹、長野一也¹

一般学術講演（ポスター発表）

【在宅医療推進教育プログラム（HOPE）】

P1-001～P1-029 P A会場（躬行館 1 階 Q11-16）

掲示時間 13:40～15:20

- P1-001 「靴を脱ぐ勇気」にみる在宅医療—在宅医療特化型薬局の可能性—
（阪大院薬）○小島俊美
- P1-002 「薬を渡す」から「患者の生活を支える」へ
（阪大大薬）○内橋那月
- P1-003 在宅医療において求められる薬剤師の役割とは何か？
（神戸薬大）○番匠わかな
- P1-004 在宅医療に求められる多職種連携、調整力
（神戸薬大）○佐藤未歩
- P1-005 人生 100 年時代を支える制度
（神戸薬大）○井上あずさ
- P1-006 在宅医療を経験して学んだこと
（摂南大薬）○尾鷲希
- P1-007 在宅医療を経験して学んだこと
（摂南大薬）○村田朱里
- P1-008 在宅医療への薬局薬剤師の関わり方
（大阪医薬大薬）○河本真緒
- P1-009 在宅医療から考える未来の医療体制への展望と課題～サエラ薬局牧野店での実習を通して～
（大阪医薬大薬）○尾上誠
- P1-010 在宅医療における薬剤師の役割
（大阪医薬大薬）○内山愛菜
- P1-011 薬剤師に求められること
（大阪医薬大薬）○廣岡咲弥
- P1-012 在宅医療における薬剤師の重要性
（大阪医薬大薬）○秋山ひなた
- P1-013 スギ薬局で薬学部として在宅訪問して見えてきた課題
（大阪大谷薬大）○前山泰慶
- P1-014 ハザマ薬局での施設訪問を通して学んだこと
（大阪大谷薬大）○角井七海
- P1-015 在宅医療における薬剤師の役割と今後求められる在り方
（武庫川女大薬）○藤本星南

- P1-016 在宅医療における薬剤師の存在意義
(武庫川女大薬) ○中野光咲
- P1-017 在宅医療における薬剤師の貢献
(武庫川女大薬) ○石田朱帆美
- P1-018 在宅医療と薬剤師の関わり
(武庫川女大薬) ○米田有希
- P1-019 在宅医療における薬剤師の役割について
(武庫川女大薬) ○山田愛菜
- P1-020 在宅医療における多職種連携の実態と薬局薬剤師の課題
(武庫川女大薬) ○大槻千遥
- P1-021 小児在宅医療における薬局薬剤師の在り方
(武庫川女大薬) ○勝元心音
- P1-022 在宅医療における患者さんとの関わり方
(武庫川女大薬) ○勝木敦子
- P1-023 在宅医療で見た薬剤師の存在意義
(武庫川女大薬) ○巽樹李
- P1-024 地域における薬局薬剤師の役割と課題 ―在宅医療を通して―
(武庫川女大薬) ○岩崎涼乃
- P1-025 住み慣れた自宅で暮らし続けるための在宅医療
(武庫川女大薬) ○吉田百花
- P1-026 在宅医療から考える薬剤師の意義
(武庫川女大薬) ○岡山栄真
- P1-027 在宅療養者の生活に寄り添う薬剤師の役割
(武庫川女大薬) ○横山采音
- P1-028 在宅医療における薬剤師の役割
(兵庫医大薬) ○辻康友
- P1-029 在宅医療における薬剤師の役割
(兵庫医大薬) ○小山丈偉

【薬物治療学・薬理学部会】

P1-031～P1-046 P B会場 (躬行館 2 階 T21 講義室)

掲示時間 13:40～15:20

- P1-031 ABL キナーゼ阻害剤に対する高度耐性白血病モデルの構築と薬剤感受性プロファイルの解析
(同志社女大薬) ○北折優奈、久米萌々香、前田瑞季、菅野陽介、尾崎恵一

- P1-032 Oxaliplatin は好中球に直接作用して NETs 依存的 HMGB1 遊離を誘導し末梢神経障害を惹起する
(近畿大薬) ○伊藤なつ、坪田真帆、井上綾乃、関千咲斗、関口富美子、川畑篤史
- P1-033 Ellipticine はシャペロン介在性オートファジー活性化を介して細胞保護効果を示す
(¹神戸薬大、²姫路獨協大薬、³熊本大院薬) ○合田加奈¹、石本蓮也²、本村健祐³、角山圭一²、人羅(今村)菜津子³、倉内祐樹³、泉安彦¹、小山豊¹、香月博志³、関貴弘^{1,2,3}
- P1-034 ナルデメジン抵抗性のオピオイド誘発性便秘患者に対する最適な追加下剤に関する後方視的調査
(¹阪大薬、²阪大院薬) ○横城結香¹、仁木一順^{1,2}、池田賢二^{1,2}
- P1-035 慢性疼痛下における認知機能障害の基幹メカニズム解明を目的としたファイバーフォトメトリー法による海馬アセチルコリン遊離応答の解析
(和歌山県医大薬) ○小林侑誠、山下哲、山之内美優、仙波未唯、三神順平、小柳円花、今井哲司
- P1-036 MMAE 含有抗体薬物複合体による神経毒性の特徴に関する検討
(和歌山県医大薬) ○木本来愛、中岡琴音、抱将史、土井光則、松本みさき、中川貴之
- P1-037 担がんマウスにおける単球系細胞分化誘導の解析
(和歌山県医大薬) ○村上舞衣、久米宏明、松本みさき、抱将史、土井光則、中川貴之
- P1-038 担がんマウスにおける好中球系細胞分化誘導の解析
(和歌山県医大薬) ○春名快音、久米宏明、松本みさき、抱将史、土井光則、中川貴之
- P1-039 アジスロマイシンによる抗体薬物複合体の細胞毒性減弱作用
(和歌山県医大薬) ○今井望遥、黒田逸月、抱将史、土井光則、松本みさき、中川貴之
- P1-040 MLL 遺伝子再構成を伴う急性リンパ芽球性白血病に対する新規 Menin-MLL 結合阻害化合物の抗腫瘍効果の評価
(¹京都薬大、²京都大病院薬、³京都血液センター) ○中村玲伊子¹、今吉菜月²、服部恭尚¹、戸田侑紀¹、細木誠之¹、芦原英司³
- P1-041 HSV-1 感染細胞から神経細胞傷害活性をもつアミロイドβ凝集物が産生される。
(¹京都薬大、²杏林大医、³鳥取大医) ○金巻沙菜¹、伊東宏起¹、須賀圭²、中曽一裕³、藤室雅弘¹
- P1-042 ヒト人工多能性幹細胞由来コリン作動性神経細胞を用いた Aβ凝集抑制ならびに神経保護作用を有するアルツハイマー病治療薬候補化合物のスクリーニング
(京都薬大薬) ○吉阪遼太、吉川勇人、松本崇宏、高田和幸
- P1-043 ヒト iPS 細胞由来コリン作動性神経細胞における真菌 *Trichoderma pluripenicillatum* 代謝産物の Aβ凝集抑制作用および神経保護作用
(京都薬大薬) ○野田佳希、吉川勇人、松本崇宏、高田和幸
- P1-044 ミトコンドリア関連薬のオリゴデンドロサイト分化および脱髄モデルに対する影響
(和歌山県医大薬) ○山田一心、中西晴紀、岩田圭子、野口雅史、新谷紀人
- P1-045 マウスおよびヒト細胞モデルを用いた α7 ニコチン性アセチルコリン受容体作動薬 PNU282987 の多面的アルツハイマー病治療効果の解析
(京都薬大) ○中野光咲子、原田考輝、高田和幸

P1-046 ニコチン誘発運動興奮症状におけるグリア細胞の病態生理学的役割
(大阪医薬大薬) ○早田彩乃、國澤直史、稲上真利亜、青木萌、塩原瑞生、藪野愛、山根蓮、清水佐紀、白川久志、大野行弘

P1-047～P1-062 P C会場 (躬行館 2 階 T22 講義室)

掲示時間 13:40～15:20

P1-047 Lymr2 欠損マウスの基礎表現型および行動学的解析
(和歌山県医大薬) ○萬藤花菜、岩田圭子、赤山陽菜、野口雅史、遠藤詩華、新谷紀人

P1-048 ミクログリアの老化に伴う LPS 誘導性炎症応答の変化
(和歌山県医大薬) ○松本隼士、抱将史、土井光則、松本みさき、中川貴之

P1-049 アルツハイマー病モデルマウスにおける LPS 投与後の脳内変化の評価
(和歌山県医大薬) ○田畑有理、抱将史、土井光則、松本みさき、中川貴之

P1-050 大腸炎におけるマクロファージ TLR シグナルに関連した PAD2 および PAD4 の役割解明
(¹ 京都薬大 薬物治療学分野、² 京都薬大 バイオサイエンス研究センター) ○松崎日和¹、安田浩之¹、杉本実優¹、竹内翔真¹、中村美穂¹、斉藤美知子²、林周作¹、加藤伸一¹

P1-051 PAD2 および PAD4 の大腸炎の病態における保護的役割：大腸粘液分泌との関連
(¹ 京都薬大 薬物治療学分野、² 京都薬大 バイオサイエンス研究センター) ○佐々木悠乃¹、安田浩之¹、末友沙依¹、斉藤美知子²、林周作¹、加藤伸一¹

P1-052 I 型インターフェロン誘導因子 IFIT2 の炎症性腸疾患の病態形成における役割
(京都薬大) ○高山真歩、今泉公佑、林周作、安田浩之、斉藤美知子、加藤伸一

P1-053 機能性表示食品成分エラグ酸の腸内細菌代謝物ウロリチン A および B の血管トーンおよび心機能への影響
(武庫川女大薬) ○永井愛乃、井上莉那、藤澤美仁、並木志保、上田知菜美、野口和雄

P1-054 シークワサー果皮エキスの血管弛緩作用
(武庫川女大薬 ¹ 食品機能科学、² 未来医療創薬イノベーション) ○竹内葵¹、鶴見優羽¹、村山凜¹、森久瑠美¹、梅田沙希^{1,2}、上田知菜美¹、野口和雄¹

P1-055 マウス肝線維化モデルに対するコルヒチンの効果
(¹ 立命館大薬、² 立命館大院薬) ○久保田千紘¹、増田萌香²、今川小雪¹、井上沙奈¹、天ヶ瀬紀久子^{1,2}

P1-056 ラット初代培養肝細胞における一酸化窒素誘導に対するサンシュユの効果
(¹ 同志社女大薬、² 立命館大総研) ○清水七海¹、下川真那日¹、中島藍¹、森紗弥香²、藤井愛理^{1,2}、野村篤生¹、當銘一文¹、藤井健志¹

P1-057 ビャクジュツの脂肪蓄積抑制作用および抗糖尿病作用の検討
(¹ 同志社女大薬、² 立命館大総研、³ 立命館大生命、⁴ 第一薬大薬) ○中辻世奈¹、長井英佳¹、小林芽生¹、梶谷麗華¹、山口藤子¹、斎藤要祐³、藤井愛理^{1,2}、野村篤生¹、池谷幸信^{2,4}、西澤幹雄³、當銘一文¹、藤井健志¹

P1-058 サンシュユのマウス軟骨前駆細胞 ATDC5 における抗炎症作用
(¹ 同志社女大薬、² 立命館大総研) ○時里空澄¹、森田瑞葉¹、藤井愛理^{1,2}、野村篤生¹、當銘一文¹、藤井健志¹

- P1-059 グレリンの生理学的意義の解明を目指した新規遺伝子改変マウスの作製
(¹和歌山県医大薬、²和歌山県医大医) ○大前七海¹、上田陽子¹、南場優月¹、泉舞緒¹、安岡愛生¹、土井麻子²、延生卓也¹、岩倉浩¹
- P1-060 トリプトファン感知受容体 GPR142 を介したグレリン分泌メカニズムの解明
(和歌山県医大薬) ○上村百合香、延生卓也、上田陽子、岩倉浩
- P1-061 C-type natriuretic peptide によるグレリン分泌調節機構の解析
(和歌山県医大薬) ○林玲温、延生卓也、上田陽子、岩倉浩
- P1-062 p13/FMC1 欠損膵島におけるミトコンドリア機能異常とインスリン分泌障害の解析
(¹和歌山県医大薬、²和歌山県医大医) ○遠藤詩華¹、野口雅史¹、今岡伸太郎¹、岩田圭子¹、中田正範²、新谷紀人¹

P1-063～P1-078 PD会場（躬行館 2 階 T23 講義室）

掲示時間 13:40～15:20

- P1-063 LPS 刺激ヒト気道上皮細胞株における呼吸鎖超複合体形成変化の解析
(和歌山県医大薬) ○武田惇寛、野口雅史、西川夏羽、岩田圭子、新谷紀人
- P1-064 気道上皮傷害・再生モデルにおけるミトコンドリア動態解析法の構築
(和歌山県医大薬) ○川崎有生、野口雅史、岩田圭子、新谷紀人
- P1-065 アセチルコリンによるナイーブ T 細胞のキラー T 細胞への分化への影響の検討
(同志社女子大薬) ○藤井健志、高松雅美、間下雅士、野村篤生、藤井愛理
- P1-066 炎症時の好中球分化と炎症応答の解析
(和歌山県医大薬) ○入野智尋、久米宏明、松本みさき、抱将史、土井光則、中川貴之
- P1-067 Glucose-dependent Insulinotropic Polypeptide 産生細胞株の樹立
(和歌山県医大薬) ○太田匠、延生卓也、上野楓夏、薮野咲雪、上田陽子、岩倉浩
- P1-068 マウス食物アレルギー病態の誘導における系統差の影響
(¹摂南大薬、²岐阜医療科学大薬) ○西山馨¹、三宮裕也¹、松田将也¹、山下弘高²、奈邊健¹
- P1-069 喘息のステロイド抵抗性獲得における好中球の関与
(摂南大薬) ○川勝暖太、有吉悠祐、松村美咲、西川悠太、三宮裕也、松田将也、奈邊健
- P1-070 アレルギー皮下免疫療法は interleukin (IL)-10 依存的機序を介して気道リモデリングを抑制する
(¹摂南大薬、²鳥居薬品) ○森川真衣¹、松田将也¹、福田瞭¹、三宮裕也¹、内海大知²、松原弘季²、土井雅津代²、奈邊健¹
- P1-071 House dust mite 抽出エキスの惹起用量依存的に異なる気道炎症を呈する喘息モデルの確立
(¹摂南大薬、²名城大薬) ○中井脩斗¹、門前優作¹、松田将也¹、三宮裕也¹、藤井正徳²、奈邊健¹
- P1-072 2 型自然リンパ球 (ILC2) のステロイド抵抗性獲得におけるイムノフィリン FKBP51 の関与
(摂南大薬) ○澤崎朱莉、山下大輝、三宮裕也、松田将也、奈邊健
- P1-073 AMP-activated protein kinase (AMPK) 活性化による 2 型自然リンパ球 (ILC2) のステロイド抵抗性改善作用
(摂南大薬) ○北尾彩葉、土屋ひなた、石津愛美、三宮裕也、松田将也、奈邊健

- P1-074 Type 1 regulatory T (Tr1)細胞由来細胞外小胞 (Tr1-EVs) は、2 型自然リンパ球の活性化を抑制する
(摂南大薬) ○加賀山優成、松田将也、西川真由、三宮裕也、奈邊健
- P1-075 グルココルチコイドによるモノカルボン酸トランスポーターMCT1 の発現低下機構の解明
(摂南大薬) ○細見花奈、木村風咲、谷田百花、中島ひまり、植木こころ、喜多絢海、荒木良太、矢部武士
- P1-076 クラリスロマイシンが抗菌ペプチド REG3A の発現を抑制するメカニズムの解析
(摂南大薬) ○西谷彩里、廣谷桜、安藤栞望、寺嶋優衣、内田愛歌、片山穂乃香、喜多絢海、荒木良太、矢部武士
- P1-077 p13 遺伝子欠損マウスの心臓表現型に関する組織化学的解析
(¹和歌山県医大薬、²和歌山県医大医) ○平ひなた¹、岩田圭子¹、安田純平²、野口雅史¹、西谷(中村)友重²、新谷紀人¹
- P1-078 LPS 誘発炎症時における麻酔薬によるせん妄様病態への影響
(和歌山県医大薬) ○鈴木悠、抱将史、土井光則、松本みさき、中川貴之

【有機化学部会①】

P1-095～P1-104 P F 会場 (躬行館 3 階 Q371-373)

掲示時間 13:40～15:20

- P1-095 弱酸性環境で機能する光増感剤の開発研究
(大阪医薬大薬) ○川尻礼人、名城甲太、小橋彬徳、安田大輔、平野智也
- P1-096 蛍光団の変換による *N*¹-メチルアデノシン検出蛍光センサーの構造最適化
(大阪医薬大薬) ○岡村瑞希、中本紅葉、安田大輔、平野智也
- P1-097 Dual PDE4B/DRAK2 Inhibition as a Strategy for Improved Immune Modulation: Design, Synthesis, and Biological Evaluation
(¹SANKEN, Osaka Univ., ²Grad. Sch. Pharm. Sci., Osaka Univ., ³Faculty of pharm., Suez Canal Univ.)
○Semere W. Kahssay^{1,2}, Mohamed S.H. Salem^{1,3}, Mohamed A. Helal³, Khaled M. Darwish³, Mitsuhiro Arisawa², Shinobu Takizawa¹
- P1-098 飽和および不飽和脂肪酸をテールグループとする膜タンパク質の膜界面選択的ラベル化を志向した DMAP 型人工リン脂質触媒の創製
(京都薬大) ○鳥居真衣、友利結衣、喜屋武龍二、小林祐輔、朝比奈裕子、佐藤毅、古田巧
- P1-099 固形がん固有の栄養飢餓環境適応応答系の解除能を有するアリーリデン・ロダニン誘導体の構造活性相関
(神戸薬大) ○松村千春、高木晃、奥田健介
- P1-100 単体硫黄 S₈ による NBS の活性化を利用した芳香族複素環の臭素化反応の開発
(近畿大薬) 松岡純平、○鈴木あかね、矢野結菜、前川智弘
- P1-101 ルテノセンのアリール化反応の検討と、生物活性化への応用
(¹大阪医薬大薬、²九大先端研、³科学大生材研) ○本木海地¹、落合幸太郎^{2,3}、藤井晋也¹

- P1-102 RNA 分解誘導型アンチセンス核酸開発プラットフォームの高度化
(¹医薬健栄研、²阪大院薬) 榎本豊^{1,2}、石田健太¹、山隈晴美¹、亀岡なつ実¹、阿曾古都美¹、
○笠原勇矢^{1,2}
- P1-103 高活性かつ低毒性なアンチセンス核酸創出を目指した *in vitro* 活性・細胞毒性評価系の構築
(¹医薬健栄研、²阪大院薬) ○山隈晴美¹、阿曾古都美¹、亀岡なつ実¹、笠原勇矢^{1,2}
- P1-104 酸化によりメナジオンに変換されるビタミン K ボロン酸誘導体の合成と抗腫瘍活性
(¹大阪医薬大薬、²科学大生材研、³岐阜大院医) ○大石莉里佳¹、宮島友²、野宮万愛²、秦
咸陽³、懸樋涼¹、藤井晋也¹

【生薬学・天然物化学部会】

P1-105～P1-124 P G会場 (躬行館 3 階 Q32 講義室)

掲示時間 13:40～15:20

- P1-105 G12D 変異 KRAS 特異的阻害剤 MRTX1133 の肺腺がんへの効果を向上させる併用薬の探索
(和歌山県医大薬) ○濱原京美、笈川瑞穂、田中千晶、氏家和紀、田村 理
- P1-106 ラットマスト細胞に対する FcεRI 発現抑制物質の探索
(和歌山県医大薬) ○松井瞳、行正太郎、田中千晶、氏家和紀、田村理
- P1-107 乳酸発酵ハナビラタケに含まれる β(1-3)-glucan 成分の解析
(¹和歌山県医大薬、²かつらぎ産業) ○天笠那由太¹、堀田みらい¹、田中千晶¹、氏家和紀¹、
畑中智大²、平山幸一郎²、久保貴弘²、田村理¹
- P1-108 迅速粉末化した桑の葉茶に含まれるイミノ糖類の探索
(¹和歌山県医大薬、²エコファームわかやま) ○富松流星¹、森知里¹、田中千晶¹、氏家和
紀¹、山本幸一²、田村理¹
- P1-109 発酵霊芝が皮膚免疫調節機能に及ぼす影響
(株式会社ナガセビューティケア) ○南大喬、伊藤久富、位上健太郎
- P1-110 丹波産レモンエゴマ精油のコスメシューティカル素材としての多面的機能性評価
(武庫川女大薬) 川島和虹、○吉原英花、吉田麗子、仁木洋子
- P1-111 江戸時代の伝統化粧品の科学的検証—「都風俗化粧伝」処方に基づく洗顔料の再現—
(武庫川女大薬) ○鏡味ゆい、吉田麗子、仁木洋子
- P1-112 エンベロープに着目した抗 HSV 活性物質の開拓手法の構築
(¹立命館大薬、²京都薬大) ○小川慶子¹、中村誠宏²、細木るみこ¹
- P1-113 ¹³C NMR 経験則の構築とイラン生薬 Ushaq 由来新規セスキテルペンクマリンの相対立体配
置解析
(¹近畿大薬総研、²近畿大アンチエイジングセ、³シーラーズ大農) ○浦明里¹、西殿悠人¹、
高田隆矢¹、Raouf Fard Fatemeh³、村岡修¹、森川敏生^{1,2}
- P1-114 生薬セネガの指標成分の探索に関する研究
(¹近畿大薬総研、²近畿大アンチエイジングセ) ○袖長悠¹、西殿悠人¹、高田隆矢¹、森川
敏生^{1,2}

- P1-115 植物染料素材ニホンアカネの肝細胞内中性脂肪低減作用成分
(¹近畿大薬総研、²近畿大アンチエイジングセ、³近畿大共同利用セ、⁴日本アカネ再生機構)
○瀬戸友理佳¹、井上歩美¹、井川実来¹、山本怜佳¹、高田隆矢¹、西殿悠人¹、丸本真輔³、
新居慶二⁴、杉本一郎⁴、角谷晃司^{1,2}、森川敏生^{1,2}
- P1-116 ローズヒップ含有アシル化フラボノール配糖体の抗糖化作用
(¹近畿大薬総研、²近畿大アンチエイジングセ、³森下仁丹株式会社) ○南部拓海¹、澤田渚¹、
中尾美樹¹、高田隆矢¹、西殿悠人¹、長友暁史³、森川敏生^{1,2}
- P1-117 トマチジンおよびリコテトラオースのNHDFに対する創傷治癒効果
(¹近畿大薬総研、²近畿大アンチエイジングセ) ○窪田愛華¹、中村日向子¹、角谷晃司^{1,2}
- P1-118 FoxO3a は瘢痕の少ない創傷治癒を促進する
(近畿大薬総研) ○比嘉ゆう、森山麻里子、三宅佑有子、村上莉奈、竹田結希、森山博由
- P1-119 スダチ果皮含有フラボノイドのコラゲナーゼ阻害活性
(¹近畿大薬総研、²近畿大アンチエイジングセ、³第一工業製薬) ○花光亜美¹、森川実咲¹、
高田隆矢¹、西殿悠人¹、小里建喬³、斉藤大輔³、齋藤志穂³、森川敏生^{1,2}
- P1-120 オウヒ含有フラボノイド成分の抗皮膚老化作用
(¹近畿大薬総研、²近畿大アンチエイジングセ) ○森川実咲¹、大野紗波¹、井上鈴葉¹、高
田隆矢¹、西川勝悟¹、西殿悠人¹、森川敏生^{1,2}
- P1-121 芍薬における皮の有無による香气成分の差異の評価
(¹近畿大薬、²森野旧薬園、³福田商店、⁴阪大博) ○横井里紗¹、高浦(島田)佳代子¹、善
利佑記²、福田浩三³、高橋京子^{2,4}、遠藤雄一¹
- P1-122 近縁種イブキジャコウソウおよびタチジャコウソウに含まれるモノテルペンの分析・比較
(京都薬大) ○松田彩菜、山下智也、山本実奈、吉田祐菜、月岡淳子、太田智絵、中村誠宏
- P1-123 生細胞イメージングシステムを利用した生薬川骨由来成分 6,6'-dihydroxythiobinupharidine、パ
クリタキセルおよびピンクリスチンによるがん細胞の形態変化の比較
(京都薬大) ○森こころ、高橋柚月、太田智絵、島津知歩、齊藤洋平、中山祐治、中村誠宏
- P1-124 膠芽腫治療薬開発を指向した植物由来スチルベン類およびその類縁体の合成と抗がん活性
評価
(京都薬大) ○長尾倅太郎、矢島歌織、高橋柚月、太田智絵、中村誠宏

【医療薬学・薬剤学部会】

P1-125～P1-146 PH会場(躬行館3階 Q33 講義室)

掲示時間 13:40～15:20

- P1-125 カプラン-マイヤー曲線の輝度情報を用いた IPD 推定法の開発と精度評価
(京都薬大) ○永井大樹、今西孝至、北田徳昭、地寄悠吾
- P1-126 非小細胞肺癌における PD-L1 発現別ニボルマブ治療効果の不確実性評価: 文献データに基づ
く確率論的解析
(京都薬大) ○澁谷樹、今西孝至、齊藤洋平、北田徳昭、地寄悠吾
- P1-127 リツキシマブの副作用発現における先行品とバイオシミラー製剤の免疫学的反応の比較
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大病院薬、⁴阪大院医) ○傍島英貴¹、前田真一郎^{1,2,3,4}、前田真
貴子^{1,2,4}、藤尾慈^{1,2,4}、廣部祥子^{1,2}

- P1-128 有害事象自発報告データベースを用いたバソプレシン V2 受容体拮抗薬の投与経路の違いが有害事象の発現に及ぼす影響の調査
(近畿大薬) ○山田悠代、宇野貴哉、細見光一
- P1-129 アミロイドーシス患者におけるタファミジスの使用と肝疾患との関連性の検討
(近畿大薬) ○家本真理奈、宇野貴哉、細見光一
- P1-130 レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) オープンデータに基づく都道府県別における睡眠薬の使用状況の調査
(京都薬大) ○志馬花帆子、冢瀬諒、水野香菜子、柳澤里奈、村木優一
- P1-131 レセプト情報・特定健診等情報データベース (NDB) オープンデータを用いた本邦におけるパーキンソン病治療薬の使用状況の評価
(京都薬大) ○古家琴菜、冢瀬諒、水野香菜子、柳澤里奈、村木優一
- P1-132 一般利用者向け医薬品供給状況検索 Web アプリの開発
(¹近畿大理工、²近畿大薬) ○川原佑輝¹、西息吹²、大内秀一²、和田哲幸²、船上仁範²、八軒浩子²、大星直樹¹、松野純男²
- P1-133 ローカル LLM の導入による Bluesky の投稿解析からの医薬品供給不足の検知力の向上
(¹近畿大理工、²近畿大薬) ○浅田悠¹、岩崎礼美²、大内秀一²、和田哲幸²、船上仁範²、八軒浩子²、大星直樹¹、松野純男²
- P1-134 Instagram の投稿解析による精神疾患治療薬の供給不足と患者の切迫度の把握
(¹近畿大薬、²近畿大理工) ○岩崎礼美¹、浅田悠²、大内秀一¹、和田哲幸¹、船上仁範¹、八軒浩子¹、大星直樹²、松野純男¹
- P1-135 抗腫瘍サイトカイン修飾 Cellular Backpack 結合好中球を用いた悪性脳腫瘍治療に向けた検討
(和歌山県医大薬) ○芝口昂汰、福田達也、中村晴彦、池田真由美、門田和紀
- P1-136 肺感染症治療に向けた肺胞マクロファージ取り込みに優れる脂質ナノ粒子製剤の開発
(¹和歌山県医大薬、²感染研) ○水谷紗埜¹、福田達也¹、池田真由美¹、深野華子²、門田和紀¹
- P1-137 免疫誘導性核酸の安全かつ効率的な皮内送達を目的とした生体適合性イオン液体の開発
(和歌山県医大薬) ○玉井花波、福田達也、池田真由美、門田和紀
- P1-138 色素性乾皮症治療における EF-24 の製剤化に向けた可溶化および安定性評価
(¹京都薬大、²京都府医大) ○永原杏彩¹、小西悠介²、小林勇揮¹、前田仁志¹、福本毅²、異島優¹
- P1-139 間葉系間質細胞表面への Anti-ICAM1 VHH 修飾におけるリンカーの影響
(京大院薬) ○Yizhou Peng、Tsuyoshi Hirata、Chengyuan Zhu、Yuki Takahashi、Yuriko Higuchi
- P1-140 ナノ結晶化による経口吸収改善を指向したインドメタシン錠剤の創製
(近畿大薬) ○徳納七海、川端壮基、吉村彩奈、田中理愛、荻原美結、山本寿明、大竹裕子、長井紀章
- P1-141 安全性と持続性を両立した DEET 忌避製剤の開発：MPC 配合による皮膚滞留制御
(近畿大薬) ○八木琴美、神尾あすか、田中翔、平島恵奈、大竹裕子、長井紀章

- P1-142 薬物封入徐放型コンタクトレンズデバイスの開発と緑内障療法への有用性評価
(¹近畿大薬、²日本医科大学武蔵小杉病院、³株式会社シード) ○山之内華央¹、梅田一輝¹、浦野蒼太¹、揚原千琳¹、小早川信一郎²、松永透³、檜野栞³、大竹裕子¹、長井紀章¹
- P1-143 間葉系乳癌細胞における、脂肪滴安定因子 PLIN2 のノックダウンが Ferroptosis に与える影響
(¹同志社女大薬、²同志社女大院薬) ○三浦菜都¹、中村仁美¹、土居千晃¹、佐美亜紗妃¹、辻花愛那^{1,2}、吉川清次¹
- P1-144 間葉系腫瘍細胞株における、Rosiglitazone の ferroptosis 感受性に対する影響
(¹同志社女大薬、²同志社女大院薬) ○中村仁美¹、三浦菜都¹、土居千晃¹、佐美亜紗妃¹、辻花愛那^{1,2}、吉川清次¹
- P1-145 抗がん剤によるハイブリッド上皮間葉転換形質の誘発機構の解明
(武庫川女大薬) ○横田愛果、川見昌史、中瀬朋夏
- P1-146 膵臓癌細胞株 KPC-1 における非増殖性および増殖性ヒト 5 型アデノウイルスの機能比較
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大国際医工セ、⁴阪大先端、⁵阪大 CiDER) ○安田光輝¹、林美佑²、清水かほり^{1,2}、水口裕之^{1,2,3,4,5}

P1-147～P1-168 P I 会場 (躬行館 3 階 Q34 講義室)

掲示時間 13:40～15:20

- P1-147 間葉系がん細胞株における PPAR γ の活性化と阻害が ferroptosis 感受性に与える影響
(¹同志社女大薬、²同志社女大院薬) ○竹田奏子¹、柴田真依¹、山口凜奈¹、辻花愛那^{1,2}、吉川清次¹
- P1-148 乳がん幹細胞における、Ferroptosis 感受性と Lysosomal membrane permeabilization (LMP) の関係
(¹同志社女大薬、²同志社女大院薬) ○中澤咲菜¹、櫻井野乃華¹、西村咲¹、辻花愛那^{1,2}、吉川清次¹
- P1-149 ヒト膵癌細胞株移植マウスにおける原発腫瘍への局所放射線照射が肺転移形成に及ぼす影響
(¹京都薬大、²愛知医大) ○澤井梨乃¹、中西速夫²、森昌也¹、河渕真治¹、飯居宏美¹、中田晋¹、伊藤由佳子¹
- P1-150 膠芽腫における GGCT/xCT 二重阻害による抗酸化機構の破綻を介した抗腫瘍効果
(京都薬大) ○多久島菜々子、森昌也、二瓶七海、飯居宏美、中田晋
- P1-151 数理モデルを活用した放射線治療後の血中循環腫瘍細胞動態の予測
(¹京都薬大、²愛知医大) ○津田唯翔¹、中西速夫²、森昌也¹、河渕真治¹、飯居宏美¹、中田晋¹、伊藤由佳子¹
- P1-152 膵癌治療マーカーとしての循環腫瘍細胞動態：放射線治療と化学療法の比較検討
(¹京都薬大、²愛知医大) ○増村笙子¹、中西速夫²、森昌也¹、河渕真治¹、飯居宏美¹、中田晋¹、伊藤由佳子¹
- P1-153 高尿酸血症モデルラットにおける dapagliflozin の尿酸低下作用の検討
(京都薬大) ○小倉碧、河渕真治、栄田敏之、伊藤由佳子
- P1-154 全身性エリテマトーデス患者におけるヒドロキシクロロキンの薬物動態学的解析
(¹立命館大薬、²医学研究所北野病院薬剤部、³医学研究所北野病院リウマチ膠原病内科)
○高橋真梨¹、伊藤俊和²、下村航太郎¹、中島礼望¹、若井恵里¹、上島智¹、井村嘉孝³、尾上雅英²、角本幹夫¹

- P1-155 CKD モデルラットにおける FOLFOX 療法時の薬物動態と腎機能バイオマーカーの関連解析
(京都薬大) ○東野真奈、井川尚保、河渕真治、伊藤由佳子
- P1-156 Nudt15 R138C ノックインマウスを用いたガンシクロビル誘発骨髄抑制の評価
(¹京都大病院薬、²京都大院薬) ○兼森慈弥¹、勝部友理恵¹、武田陽幸¹、寺田峻祐¹、幾田慧子¹、梅村圭祐¹、今吉菜月¹、重面雄紀¹、平大樹^{1,2}、中川俊作¹、寺田智祐¹
- P1-157 カルボプラチン・ドセタキセル併用療法が好中球細胞外トラップ形成に及ぼす影響の経時的評価
(¹京都大病院薬、²京大院薬) ○村田光輝^{1,2}、今吉菜月¹、鶴居遥花¹、楚欣雨¹、酒井梨后¹、梅村圭祐¹、幾田慧子¹、勝部友理恵¹、重面雄紀¹、平大樹^{1,2}、中川俊作¹、寺田智祐¹
- P1-158 抗がん薬誘起小腸炎に対する人参養栄湯の効果
(¹立命館大薬、²立命館大院薬) ○中村琴美¹、西入加奈子²、坂本彩花¹、井上沙奈¹、天ヶ瀬紀久子^{1,2}
- P1-159 マウス薬剤性肝疾患に対するプラバスタチンの効果
(¹立命館大薬、²立命館大院薬) ○大村美紗¹、大城智慧²、井上沙奈¹、天ヶ瀬紀久子^{1,2}
- P1-160 Calcein-AM を用いた NK 細胞傷害活性測定法の最適化と QC 指標による妥当性評価
(¹姫路獨協大薬 製剤学、²姫路獨協大学 医療薬剤学) ○中山優子¹、紙川幸子²、延原彩月²、田中隼人²、増田智先²
- P1-161 血管老化がアルツハイマー病マウスの免疫細胞サブセットに与える影響
(¹神戸薬大、²立命館大薬) ○梶田瑛¹、堀部紗世¹、笹川詩織¹、谷田桃菜¹、松下泉¹、向井花菜¹、山本彩乃¹、田中亨²、佐々木直人¹、池田宏二¹、江本憲昭¹、力武良行¹
- P1-162 乾癬病態における超硫黄分子の変動
(京都薬大) ○吉本陽茄、小林勇揮、前田仁志、異島優
- P1-163 アルツハイマー病態が脳血管内皮細胞における加齢による遺伝子発現変化に与える影響
(¹神戸薬大、²立命館大薬) ○向井花菜¹、堀部紗世¹、梶田瑛¹、笹川詩織¹、谷田桃菜¹、松下泉¹、山本彩乃¹、田中亨²、佐々木直人¹、力武良行¹
- P1-164 鳥類特異的エンドセリン受容体 EDNRB2 のシグナル選択性に基づく聴覚再生機構
(¹京都大薬、²京都大医) ○池田悠真¹、竹内万理恵²、松永麻美²、宗可奈子¹、喜多知子¹、井上飛鳥¹、山下富義¹
- P1-165 Comparison of efficiency of extracellular vesicle labeling by NanoLuc proteins fused with three different types of tetraspanin for biodistribution analysis
(京大院薬) ○Ai Ren、Yuki Takahashi、Yuriko Higuchi
- P1-166 甲状腺乳頭癌由来 EV における表層糖鎖変化とフィブロネクチンの解析
(¹京都大薬、²京都大医、³京都大 iCeMS) ○池田勇樹¹、吉澤亮²、小紫彩奈²、宗可奈子¹、喜多知子¹、河合良隆²、岸本曜²、下田麻子²、秋吉一成³、山下富義¹
- P1-167 Formation of Drug-drug Multi-component Crystal by Resonant Acoustic Mixing
(¹Faculty of Pharmacy, Osaka Medical and Pharmaceutical University, ²School of Pharmaceutical Science, Wakayama Medical University) ○Peiwen Mo¹、Ryoma Tanaka¹、Hiromasa Uchiyama¹、Kazunori Kadota²、Yuichi Tozuka¹
- P1-168 オゾン水およびオゾンガスによる多環芳香族炭化水素の分解
(近畿大薬) ○中西彩友、田村咲耶、石渡俊二、井上知美、小竹武、横山聡

【分析化学部会】

P2-001～P2-009 P A会場（躬行館 1 階 Q11-16）

掲示時間 16:20～18:00

- P2-001 NanoLC-MALDI-TOF/TOFMS によるグライコプロテオーム解析
（近畿大薬）○村上綾香、金弦直美、山本佐知雄、木下充弘
- P2-002 ヒト肝がん細胞セクレトームのトップダウングライコプロテオーム解析
（近畿大薬）○平川楓花、湖海心咲、河野彩葉、山本佐知雄、木下充弘
- P2-003 マイクロ流体チップを用いた 7-amino-4-methylcoumarin 標識化糖鎖のオンライン電解合成
（近畿大薬）○近藤妃紗、小坂隆貴、玉利明咲、井田さくら、木下充弘、山本佐知雄
- P2-004 Switchable Fluorophore 標識糖鎖の Chemoenzymatic 合成と糖鎖ライブラリーの構築
（近畿大薬）○仲谷直毅、山本悠楓、山本佐知雄、木下充弘
- P2-005 オリゴペプチド-ジスルフィド結合数の MALDI-MS 解析：TLC プレート上の促進的還元反応
（大阪医大薬）○滝澤穂の香、藤嶽美穂代、春沢信哉
- P2-006 国産ブタ小腸由来グリコサミノグリカンの分画と構造解析
（¹立命館大薬、²鹿児島大病院薬、³千葉科学大薬）○山道春人¹、櫻木響己¹、林颯音¹、白岩歩¹、佐野来輝¹、木山和樹¹、寺蘭英之²、安東賢太郎³、豊田亜希子¹、泉川友美¹、豊田英尚¹
- P2-007 γ -グルタミルトランスフェラーゼを検出するためのグルタチオン修飾ポリジアセチレンリポソームを用いた分光学的測定法の開発
（京都薬大）○中西七菜、木口裕貴、武上茂彦
- P2-008 フッ素化ペプチド脂質を基盤とする Mucin16 標的ナノキャリア型薬剤の開発
（¹武庫川女大薬、²ストラスブール大（フランス））○吉川里依¹、住田真子¹、原史子¹、高田慎也¹、Marie Pierre Krafft²、萩森政頼¹
- P2-009 キャリアの物理化学的特性の評価とデータベースの紹介
（¹医薬健康研（NIBN）、²阪大院薬）○阿曾古都美¹、星野秀和^{1,2}、笠原勇矢^{1,2}

【物理化学部会】

P2-010～P2-028 P A会場（躬行館 1 階 Q11-16）

掲示時間 16:20～18:00

- P2-010 核磁気共鳴法を用いた RAMP-CLR 複合体の動的構造解析
（阪大薬）○戒田桐子、白石勇太郎、上田卓見
- P2-011 オーフアン核内受容体 NOR-1 リガンド結合ドメインの NMR 解析
（阪大薬）○藤田彩夏、岩瀬未来、白石勇太郎、上田卓見、吉田卓也
- P2-012 MDM2 阻害活性を規定する中分子ペプチドの結合様式の解明
（¹阪大院薬、²東大院薬、³東大院工、⁴千葉大院薬、⁵理研、⁶産総研）○角田優月¹、阿部大樹²、横峰真琳³、戒田桐子¹、趙慶慈⁴、西田紀貴^{4,5}、森本淳平³、山東信介³、竹内恒^{2,6}、上田卓見^{1,2}

- P2-013 コラーゲン結合デコイ受容体 LAIR-2 の分子間相互作用解析
(阪大院薬) ○落合凱、早川茉玖、白石勇太郎、上田卓見、吉田卓也
- P2-014 Fused in sarcoma リン酸化模倣変異体の液液相分離および凝集抑制効果の解析
(¹立命館大院薬、²立命館大薬) ○白砂雄太郎¹、津久井一太¹、横城達哉¹、尾崎瑠璃²、荒山みゆ²、末政彦希²、北沢創一郎²、北原亮^{1,2}
- P2-015 定量レーザー回折・散乱法による水中油滴型ナノエマルジョンの粒子径分布解析
(¹立命館大院薬、²立命館大薬、³阪大院人間科学) ○小林智奈¹、北村奎時¹、山口倫²、八十島安伸³、北原亮^{1,2}
- P2-016 ニトロイミダゾールを用いた金属有機構造体への光増感剤の封入と一酸化窒素放出能の評価
(和歌山県医大) ○吉田梨乃、池田真由美、福田達也、門田和紀
- P2-017 共沈法による有機リンカー量の異なる ZIF-8 の作製および薬物封入
(和歌山県医大薬) ○湯川楓花、池田真由美、デボディヤトゥルウシィ、福田達也、門田和紀
- P2-018 低分子からタンパク質までの迅速構造決定が可能な Micro-ED：その現状と問題点
(京大薬) ○水沼諒、大鳥祐矢、上中惇郎、小倉慧士、小川治夫
- P2-019 脂肪酸受容体選択的リガンド認識機構の in vitro・in silico 解析
(¹京大院薬、²東大院薬) ○内本勇亮¹、小島湧斗¹、森谷祈立¹、李蘭淑²、陳露瑩²、大和田智彦²、平澤明¹
- P2-020 ミトコンドリア機能低下に応答したリン脂質組成の代償的制御
(京都薬大) ○上野由愛、斎藤博幸、長尾耕治郎
- P2-021 リン脂質脂肪酸鎖の不飽和度は膜流動性のみならず膜電荷に影響する
(京都薬大) ○黒木舞歩、金子大紀、斎藤博幸、長尾耕治郎
- P2-022 フラグメント分子軌道法(FMO)と機械学習による Chk1 阻害剤活性予測手法の開発
(阪大薬) ○山崎陽太、高谷大輔、浅野弘斗、田雨時、福澤薫
- P2-023 腸炎ビブリオ由来 3 型分泌装置の立体構造解析
(¹阪大薬、²阪大微研、³阪大 CiDER、⁴阪公大院創薬) ○今枝真理奈¹、石井英治²、沖大也²、盛田彩水²、山口祐亮¹、上田卓見¹、中村昇太^{2,3}、飯田哲也^{2,3}、松田重輝²、河原一樹^{1,4}
- P2-024 量子化学計算を用いた IL-10 受容体間の相互作用ネットワーク解析
(¹阪大院薬、²星薬大、³PRISM BioLab、⁴CBI 研究機構、⁵慶應大、⁶神戸大、⁷JSOL) ○宮岸澄真¹、上村憲汰²、奥脇弘次^{1,7}、森義治⁵、田中成典⁶、田雨時¹、高谷大輔¹、遠藤真弓^{1,3}、上村みどり^{1,4}、福澤薫¹
- P2-025 pH 応答性スクシニル化アテロコラーゲンのがん細胞傷害作用
(神戸薬大) ○日名田茜、佐野紘平、山崎俊栄、向高弘
- P2-026 温和な温度域でのホモリシス促進を目指したアルコキシアミン誘導体の合成と置換基効果の検討
(神戸薬大) ○長濱果林、山崎俊栄、佐野紘平、向高弘
- P2-027 熱応答凝集性ポリマー修飾リポソームを用いたがん標的 DDS 製剤の開発
(神戸薬大) ○波優希子、佐野紘平、深田智也、山崎俊栄、向高弘

- P2-028 ネギ (*Allium fistulosum* L.) 由来細胞外小胞の抗がん活性および生体内挙動の評価
(神戸薬大) ○山田茜、佐野紘平、山崎俊栄、向高弘

【有機化学部会②】

P2-031～P2-046 P B会場 (躬行館 2 階 T21 講義室)

掲示時間 16:20～18:00

- P2-031 メカノケミカル合成を活用した銅触媒によるダブル ATRA 反応の開発
(武庫川女子大薬) ○小林由佳、水上玲穂、李敏智、稲本浄文、阿部将大
- P2-032 β -トリフルオロメチルアクロレインを用いる Diels-Alder 反応の endo/exo 選択性
(¹神戸薬大、²東邦大薬) 山田健¹、上野麗也¹、杉田翔一¹、吉川武司²、坂田健²、○波多野学¹
- P2-033 β -アミノアルコールと *N*-トリフルオロメタンスルホニルイミダゾールを用いる高化学選択的アジリジン合成
(神戸薬大薬) ○杉田翔一、高橋有紀、波多野学
- P2-034 赤色光で進行するアルコキシアミンとインドリジンの結合形成反応
(同志社女大薬) ○戴鈺綺、山本康友、渡邊賢司
- P2-035 ピリドイソインドールを骨格とするケージド化合物の開発
(同志社女大薬) ○笹田莉生、山本康友、渡邊賢司
- P2-036 多核金カルベン錯体を用いた多機能性金ナノクラスターの合成
(同志社女大薬) ○矢野はるか、野村夏未、山本康友、渡邊賢司
- P2-037 新規 CD₃ 化剤の開発
(京都薬大) ○山田菜月、喜屋武龍二、古田巧、小林祐輔
- P2-038 Lincitol A の合成研究：エステル基をもつ中間体間の相互変換について
(大阪医薬大薬) ○秋山ひなた、源紀香、田口大樹、片山美奈、葉山登、宇佐美吉英
- P2-039 分子状酸素を用いた非対称ジアルキルペルオキシドの合成
(¹立命館大生命科学、²理研) ○日向寺志門¹、Yanzong Lyu²、大西理華子²、赤壁麻依²、木原和輝¹、五月女宜裕^{1,2}、袖岡幹子²
- P2-040 軸性不斉セレノフェノベンゾチオフェン配位子を持つロジウム二核錯体の合成と分子内不斉 C-H 挿入反応への応用
(京都薬大) ○内田陸利、饗場陽大、牛尾友美、喜屋武龍二、小林祐輔、古田巧
- P2-041 非対称ベンゾジセレノフェン誘導体の合成法の開発
(京都薬大) ○牛尾公亮、喜屋武龍二、小林祐輔、古田巧
- P2-042 オルトカルボラン型新規超原子価ヨウ素触媒の開発
(¹立命館大薬、²J C Bose University of Science and Technology) ○辻京晟¹、Kumar Ravi²、土肥寿文¹
- P2-043 Electrochemical C-O Bond Formation Enabling Short-Step Access to Non-Planar Polycyclic Heteroaromatics
(阪大院薬) ○Chai Zhengyu、Mohamed S. H. Salem、Shinobu Takizawa

- P2-044 ヨードソ安息香酸／オキソン系によるインダノール類の脱芳香化開環反応
(¹立命館大薬、²同志社女大薬) ○服部紗采¹、市川陽愛¹、東山滉志¹、知名秀泰²、土肥寿文¹
- P2-045 トリアゾールヨードニウム塩を基盤とするトリアゾール誘導体合成法の開発
(立命館大薬) ○古畑桐子、須藤日菜、Elghareeb E. Elboray、土肥寿文
- P2-046 Pd/Tl 協働金属触媒を用いたピリジン縮環型ホスホールの合成と蛍光特性評価
(神戸薬大) ○菊井芽乃、坂口達也、山田孝博、武田紀彦、上田昌史

P2-047～P2-062 P C会場 (躬行館 2 階 T22 講義室)

掲示時間 16:20～18:00

- P2-047 Pd/Tl 協働金属触媒を用いたピリジン誘導体の C-H アリール化反応の開発
(神戸薬大) ○樋口日愛、山田孝博、武田紀彦、上田昌史
- P2-048 ジアリールヨードニウム塩を用いたイソチオウロニウム塩の新規合成反応
(立命館大薬) ○柳川友翔、BAE Taeho、畑河内凌、土肥寿文
- P2-049 不斉ベンゾチオフェン *S*-オキシドの合成とその立体構造
(京都薬大) ○中村豪、喜屋武龍二、小林祐輔、古田巧
- P2-050 2 位にアリール基をもつアゾリウム塩の合成と応用
(京都薬大) ○野尻知優、喜屋武龍二、古田巧、小林祐輔
- P2-051 環状イミドの求核付加/Lossen 転位反応の開発
(¹神戸薬大、²京工繊大院工芸) ○上瀬優果¹、武田紀彦¹、平山綾花¹、安井基博²、山田孝博¹、上田昌史¹
- P2-052 環状ウレアの求核付加—環再構築反応による 1,5-ジアゾシノン構築法の開発
(¹神戸薬大、²京工繊大院工芸) ○市岡鈴那¹、阪本海人¹、武田紀彦¹、山田孝博¹、安井基博²、上田昌史¹
- P2-053 窒素求核剤を用いたメルドラム酸由来スピロシクロプロパンの環拡大反応の開発
(京都薬大) ○五藤靖子、伊藤優衣、友原啓介、南部寿則
- P2-054 エノン β 位にアルキル鎖を有するアンセロン誘導体の合成研究
(和歌山県医大薬) ○木原百香、長野秀嗣、齊藤優斗、田近大知、村井健一
- P2-055 テモゾロミド誘導体の合成研究
(京都薬大) ○山本結彩、喜屋武龍二、古田巧、小林祐輔
- P2-056 キラルリチウムアミドを用いた 2-(allyloxymethyl)pyridine の不斉[2,3]-Wittig 転位におけるピリジン環上ハロゲン置換基の効果
(同志社女大薬) 川崎みどり、○森嶋優那、白井克子、白井隆一
- P2-057 ニトロキシラジカル触媒によるアリルエーテルの酸化的脱保護反応の開発
(¹京都薬大、²金沢大院薬) ○井上翔太¹、矢野恭子¹、喜屋武龍二¹、小林祐輔¹、古田巧¹、浜田翔平²
- P2-058 第四級アンモニウム水酸化物水溶液を用いた CO₂ 吸収剤の開発
(神戸学院大薬) ○波部結也、高木一步、村上遼、稲垣冬彦

- P2-059 放射性フッ素原子導入を指向したアミドの修飾反応の開発
(京都薬大) ○石川朝暉、喜屋武龍二、古田巧、小林祐輔
- P2-060 *P*-キラルホスホン酸ジエステルの立体選択的合成
(同志社女大薬) ○杉山世佳、中井さくら、小和田紗稀、知名秀泰、渡邊賢司、山本康友
- P2-061 Oxypinnatanine の合成研究
(同志社女大薬) ○植田杏香、皆川優奈、富田帆紀、鳥山明子、知名秀泰、渡邊賢司、山本康友
- P2-062 チオシアン酸ナトリウムを用いるバルビツール酸由来スピロシクロプロパンの環拡大反応の開発
(京都薬大) ○室屋柚羽、友原啓介、南部寿則

P2-063～P2-073 PD会場 (躬行館 2 階 T23 講義室)

掲示時間 16:20～18:00

- P2-063 超原子価ヨウ素試薬と塩化チオニルを用いた活性メチレン上の塩素化反応の開発と反応機構解析
(近畿大薬) 松岡純平、○井澤香林、中岡玖美、佐藤春妃、中村光、前川智弘
- P2-064 銅アセチリド錯体の光増感能を利用した分子内[2+2]環化付加反応
(神戸学院大薬) ○阪田結子、永野貴之、稲垣冬彦、村上遼
- P2-065 生体模倣条件下における金属触媒的芳香族ヘテロ環形成を伴う共有結合性薬剤放出法の開発
(阪大院薬) ○堀口寛太、澤間善成、橋本理一
- P2-066 置換フェロセンに対する求電子置換反応の位置選択性の検討
(¹ 大阪医薬大薬、² 九大先端研、³ 科学大生材研) ○坂田実優¹、落合幸太郎^{2,3}、懸樋涼¹、藤井晋也¹
- P2-067 フッ素系溶媒のみで脱保護可能な Cbz 型新規アミン保護基の開発
(近畿大薬) 松岡純平、○山本颯汰、檜山裕貴、中田陽斗、東岡晟也、前川智弘
- P2-068 アルカリ金属と環状ポリエーテルを用いた分子間ヒドロアミド化反応の開発
(¹ 近畿大薬、² 同志社女大薬) 松岡純平¹、○北本大樹¹、川上真奈¹、山本康友²、前川智弘¹
- P2-069 超原子価ヨウ素(III)反応剤を用いたフェノール類と 1,3-ジカルボニル化合物の酸化的カップリング
(¹ 立命館大薬、² 立命館大総研) 森本功治^{1,2}、○宮前匠六¹、北泰行²
- P2-070 超原子価ヨウ素反応剤によるチオグリコシドの活性化を利用した *N*-グリコシル化反応
(¹ 立命館大薬、² 立命館大総研) 森本功治^{1,2}、○土屋美桜¹、谷口七菜¹、北泰行²
- P2-071 B(OH)₃/Biphenol 触媒系の Beckmann 転位への適用
(京府大院生命環境) ○岡本紗奈、杉本健士
- P2-072 Azafluorenone を光触媒として用いた重水素化反応
(¹ 阪大薬、² 阪大院薬、³ 阪大先端学際研) ○上田響己¹、板橋勇輝³、井上豪^{2,3}、大久保敬³、浅原時泰^{2,3}
- P2-073 水中での不斉合成を指向した親水性官能基を有する分子酸触媒の開発
(近畿大理工) ○森隼人、宮地晴友、兵藤憲吾

【衛生化学部会】

P2-080～P2-094 P E会場（躬行館 2 階 Q261-263）

掲示時間 16:20～18:00

- P2-080 亜ヒ酸イオンの吸着能改善を目指した廃棄物バイオマスおよび層状複水酸化物の複合化材料の開発
(¹近畿大院薬、²近畿大薬、³関西触媒化学) ○水野友理¹、緒方文彦^{1,2}、大谷昌司³、植松勇伍²、川崎直人^{1,2}
- P2-082 バジルシート由来吸着剤を使用したガドリニウム造影剤の吸着除去に関する基礎的研究
(近畿大薬) ○武田彩伽、植松勇伍、緒方文彦、川崎直人
- P2-084 有機フッ素化合物 PFAS の炭素鎖長が肝毒性発現に及ぼす影響と機序の解明
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大院医、⁴阪大 MEI セ、⁵阪大先導、⁶阪大 R3 セ) ○稲石柚希¹、東阪和馬^{1,2}、山内南帆²、芳賀優弥^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}
- P2-086 妊娠後期における非晶質ナノシリカ経口投与の胎児発育への影響
(¹阪大薬、²阪大院薬、³国衛研、⁴阪大院医、⁵阪大 MEI セ、⁶阪大先導、⁷阪大 R3 セ) ○三木理紗子¹、東阪和馬^{1,2}、佐伯悠真¹、堺梨紗¹、杉山恭平¹、鈴木美成³、芳賀優弥^{1,2}、堤康央^{1,2,4,5,6,7}
- P2-088 バルプロ酸が絨毛外栄養膜細胞の遊走能および浸潤能に与える影響解析
(¹阪大薬、²阪大院薬、³阪大院医、⁴阪大 MEI セ、⁵阪大先導、⁶阪大 R3 セ) ○津田樹里¹、東阪和馬^{1,2}、芹澤杏萌^{1,2}、加藤えな¹、芳賀優弥^{1,2}、堤康央^{1,2,3,4,5,6}
- P2-090 低用量エストロゲン・プロゲステン使用による子宮体がんのリスク評価
(神戸薬大) ○金子実樹、田中佐智子
- P2-092 ワクチン接種に伴う免疫細胞でのビタミン K 変換酵素 UBIAD1 発現
(神戸学院大) ○大西知花、大竹馨、掛谷芳帆、原田佳範、木本貴士、平島俊亮、中川公恵
- P2-094 免疫細胞の細胞増殖期におけるビタミン K 変換酵素 UBIAD1 の発現変化の解析
(神戸学院大薬) ○大竹馨、大西知花、團将吾、原田佳範、木本貴士、平島俊亮、中川公恵

P2-096～P2-104 P F会場（躬行館 3 階 Q371-373）

掲示時間 16:20～18:00

- P2-096 炎症時におけるビタミン K 変換酵素 UBIAD1 発現細胞の同定
(神戸学院大薬) ○濱野嘉斗、原田佳範、松井悠喜恵、木本貴士、平島俊亮、中川公恵
- P2-098 免疫誘導に伴うビタミン K 変換酵素 UBIAD1 の発現機序の解析
(神戸学院大薬) ○團将吾、松井悠喜恵、濱野嘉斗、原田佳範、木本貴士、平島俊亮、中川公恵
- P2-100 食品成分関連 Cu 錯体による新規糖化抑制作用の検討
(神戸女大院) ○式地未央莉、桂莉奈、吉川豊
- P2-102 魚類由来成分の抗糖尿病作用に関する検討
(神戸女大院) ○竹下楓花、池迫里桜、桂莉奈、吉川豊

- P2-104 肝化学発がん腫瘍マーカー発現制御領域とデグロンシステムを用いた化学物質評価系細胞株の樹立
(和歌山県医大薬) ○三ツ国颯太、辻紗文華、長田茂宏

【生物化学部会】

P2-105～P2-124 P G会場 (躬行館 3 階 Q32 講義室)

掲示時間 16:20～18:00

- P2-105 慢性社会敗北ストレス負荷により定型うつ様所見を呈する Balb/c マウスにおける味覚感受性の変化について
(¹京都薬大・衛生化学、²京都薬大・臨床薬学) ○藤本彩花¹、梅森喬大¹、大村梨沙乃¹、高井渚¹、茂木啓佑²、森戸克弥¹、高山健太郎¹、長澤一樹¹
- P2-106 マウスを用いた奥行き知覚機能の解析
(¹立命館大薬、²立命館大院薬、³システム視覚科学研究センター) ○岩崎日向子¹、日下志莉那¹、江守祐稀²、小池千恵子^{1,3}
- P2-107 視床下部弓状核のアストロサイトの発生における Brorin/Vwc2 の機能解析
(和歌山県医大薬) ○合田康真、宮脇知徳、松本佳奈、三宅歩
- P2-108 ヒストン脱アセチル化酵素 HDAC9 の細胞内局在と細胞増殖に与える影響
(¹和歌山県医大薬、²大阪医薬大薬) ○菊池宏佑¹、西中悠希¹、菱田友昭^{1,2}、長田茂宏¹
- P2-109 細胞極性関連分子欠損マウスを用いた視覚応答解析
(¹立命館大薬、²立命館大院薬、³システム科学研究セ、⁴東京理科大薬、⁵順天堂大) ○福田千瑛¹、江守祐稀²、上野明希子^{1,3}、秋本和憲⁴、大野茂男⁵、小池千恵子^{1,2,3}
- P2-110 シナプス形成関連分子欠損マウスにおける視覚応答解析
(¹立命館大学院薬、²立命館大学薬、³システム科学研究セ、⁴立命館グローバルイノベーション研) ○大森重寛²、江守祐稀¹、作田木南¹、日下志莉那²、小池千恵子^{1,2,3,4}
- P2-111 網膜双極細胞サブタイプ特異的なエンハンサーの探索
(¹立命館大薬、²立命館大院薬、³神経発生システム研、⁴システム視覚科学研セ、⁵立命館グローバル・イノベーション研) ○戸上陸^{1,3}、竹野陽花^{1,3}、中村一貴^{2,3}、小池千恵子^{1,2,3,4,5}
- P2-112 網膜変性に伴う病的自発発振の形成における網膜内層シナプス構造解析
(¹立命館大院薬、²立命館大薬、³神経発生システム研、⁴システム視覚科学研セ) ○徳本瑤己^{1,3}、西本健人^{1,3}、伊藤菜々子^{2,3}、小池千恵子^{1,3,4}
- P2-113 網膜双極細胞のサブタイプ特異的な転写制御領域の解析
(¹立命館大薬、²立命館大院薬、³神経発生システム研、⁴システム視覚科学研セ、⁵立命館グローバル・イノベーション研) ○竹野陽花^{1,3}、戸上陸^{1,3}、中村一貴^{2,3}、小池千恵子^{1,2,3,4,5}
- P2-114 ゼブラフィッシュ前脳における Fgf22 の Fgfr2b を介した GABA 作動性ニューロンおよびグルタミン酸作動性ニューロンの発生に関与する経路解析
(和歌山県医大薬) ○稲垣里依、古田理聖、三宅歩
- P2-115 分泌因子 neudesin はミクログリアにおける Nos2 発現を制御し脳梗塞拡大を抑制する
(¹神戸薬大、²星薬大) ○鹿浦梨奈¹、清水涼平^{1,2}、長谷川潤¹、増田有紀¹、中山喜明¹、小西守周¹

- P2-116 軽度の新生児低酸素性虚血性脳症マウスモデルにおけるミクログリア活性化および小胞体ストレスに対するニューロセリンの作用
(京都薬大) ○藤岡愛唯、河下映里、猪野未穂、石原慶一、高乗和裕、戸田晴季、秋葉聡
- P2-117 ダウン症関連遺伝子 **DYRK1A** の細胞内発現量増加によるアポトーシスの誘導
(摂南大理工) ○畑島亜美、船越英資
- P2-118 ダウン症候群モデルマウスでの脳内銅蓄積における **Erg** 遺伝子の関与
(¹京都薬大・病態生化、²京都薬大・BSRC) ○小路百香¹、斉藤美知子²、巽友理奈¹、河下映里¹、秋葉聡¹、石原慶一¹
- P2-119 アグリカンによる脳血管周辺マトリックスの形成と **VEGF** 受容体制御の解明
(¹神戸学院大薬、²神戸学院大院薬、³一丸ファルコス株式会社) ○山田茉季¹、曾瑩²、安部佳美²、斎尾真吾¹、榎谷晃明³、水谷健一²
- P2-120 小胞体膜 **Zn²⁺**トランスポーター**ZIP7** ノックダウンによるスタイロスポリン誘発アポトーシスの増強
(摂南大薬) ○久世莉子、海堀祐一郎、久家貴寿、山岸伸行
- P2-121 **MEK1/2** 阻害による **ERK5** 活性化の分子機構の解析
(大阪医薬大薬) ○尾崎未果、永井わかな、山中里香、藤井忍、伊藤千紘、福永理己郎
- P2-122 **Jun/Fos** ファミリー遺伝子多重ノックアウト細胞の樹立と遺伝子発現制御の解析
(大阪医薬大薬) ○川越健祥、山本湖、藤井忍、伊藤千紘、福永理己郎
- P2-123 **JAK2/STAT5** 経路は **SIRT1** 遺伝子を活性化させる
(¹武庫川女大薬、²国立病院機構京都医療セ臨床研究セ) ○森夏音¹、村上(光谷)真奈¹、廣田莉乙¹、田上哲也²、森山賢治^{1,2}
- P2-124 **Hippo** 経路エフェクター分子 **YAP** による杯細胞への分化制御機構の解析
(摂南大薬) ○北埜冴佳、海堀祐一郎、久家貴寿、山岸伸行、長久保大輔

P2-125～P2-146 PH会場 (躬行館 3 階 Q33 講義室)

掲示時間 16:20～18:00

- P2-125 **Hippo** 経路エフェクター分子 **YAP** による一次繊毛形成機構の解析
(摂南大薬) ○平泉英翔、海堀祐一郎、久家貴寿、長久保大輔、山岸伸行
- P2-126 **MASH** マウスモデルにおける食餌療法後の残存肝線維化に関連する候補遺伝子の探索
(京都薬大) ○山田英理佳、河下映里、石原慶一、尾藤凜々香、秋葉聡
- P2-127 線維芽細胞株を用いた筋系譜細胞へのリプログラミング誘導法の探索
(摂南大薬) ○道齊奈緒、海堀祐一郎、久家貴寿、山岸伸行、長久保大輔
- P2-128 フォルスコリン応答を指標としたメラノサイト含有ヒト再構築表皮モデルのメラニン生成評価系としての妥当性検証
(¹武庫川女大薬、²(株)アンズコーポレーション、³藤田医科大メラニン化学研) ○大槻亜理沙¹、吉田麗子¹、橋本航²、七里博章²、手塚克成²、中西由紀子³、伊藤祥輔³、若松一雅³、仁木洋子¹
- P2-129 **Sbno1** は **p63** 転写ネットワークを介して表皮ケラチノサイトの未分化性を維持する
(¹近畿大薬総研、²滋賀医科大) ○村上莉菜¹、森山麻里子¹、三宅佑有子¹、比嘉ゆう¹、竹田結希¹、勝山祐²、森山博由¹

- P2-130 脂肪由来間葉系幹細胞のアンジオクリン因子発現誘導を介した血管新生促進作用
(¹神戸学院大薬、²神戸学院大院薬、³一丸ファルコス株式会社、⁴ロート製薬株式会社) ○
奥谷英祐¹、曾瑩²、山本陽士¹、相川夏穂¹、榊谷晃明³、須田一真⁴、水谷健一²
- P2-131 胆汁酸関連トランスポーターを導入した HepG2 細胞の特性評価
(和歌山県医大薬) ○五嶋菜花、堺陽子、長田茂宏
- P2-132 リゾリン脂質アシル転移酵素 LPLAT13/MBOAT2 の肝臓における高発現はアデノウイルスベ
クター誘発性肝障害を抑制する
(¹阪大薬、²阪大院薬、³国立健康危機管理研究機構、⁴東大院医、⁵阪大先端、⁶阪大 MEI セ、
⁷阪大 CiDER) ○宮田一¹、清水かほり^{1,2}、堀翔¹、進藤英雄^{3,4}、水口裕之^{1,2,5,6,7}
- P2-133 Gpr120/Ffar4 欠損マウスでの肝臓における脂質代謝異常機構の網羅的解析
(京大院薬) ○中山泰斗、飯田桂子、平澤明
- P2-134 骨格筋オルガノイドを用いたサルコペニア病態モデルの確立
(¹神戸学院大薬、²神戸学院大院薬、³神戸学院大栄養、⁴大工大工) ○片桐汐音¹、曾瑩²、
奥川愛梨¹、田村行識³、藤里俊哉⁴、横山奨⁴、中村友浩⁴、水谷健一²
- P2-135 新規細胞死ジスルフィドトキシスの制御における AMPK の関与
(¹大阪公大理、²大阪公大院創薬、³大阪公大院理) ○永尾妃菜¹、北川裕人²、西原冴佳^{2,3}、
加藤裕教^{2,3}
- P2-136 神経膠芽腫細胞における Rho ファミリー低分子量 G タンパク質 Rnd3 の発現調節と機能解析
(大公大院創薬) ○足立智隆、西原冴佳、加藤裕教
- P2-137 神経膠芽腫におけるチオレドキシシン還元酵素阻害と SLC7A11 阻害の併用による細胞死機構
の解析
(¹大公大院理、²大公大院創薬) ○北川裕人¹、西原冴佳^{1,2}、加藤裕教^{1,2}
- P2-138 神経膠芽腫細胞において AMPK 活性化剤 A769662 は SLC7A11 を介したシスチンの取り込み
を阻害する
(¹大公大理、²大公大院理、³京大院生命、⁴大公大院創薬) ○石田菜乃佳¹、御園うな²、文
室彩音³、加藤裕教^{1,2,4}
- P2-139 トリプルネガティブ乳がん細胞におけるフェロトキシスに対する γ -glutamyltransferase (GGT)
の機能解析
(大公大院創薬) ○植田光紅、西原冴佳、加藤裕教
- P2-140 FoxO3a 欠損により誘導される好中球炎症は創傷部ミエロイド細胞成熟と瘢痕形成を制御する
(¹近大薬総研、²長崎大医) ○竹田結希¹、比嘉ゆう¹、森山麻里子¹、森亮一²、森山博由
- P2-141 新規抗ヒト BAFF 受容体モノクローナル抗体の B 細胞リンパ腫細胞株に対する ADCC 活性
(¹神戸学院大薬、²医薬健栄研) ○三吉佑佳¹、井上雅己¹、辻優太¹、伊勢知子²、永田諭志²、
角田慎一¹
- P2-142 SRF/TCF ファミリー遺伝子多重ノックアウト THP-1 細胞の作製と遺伝子発現制御の解析
(大阪医薬大薬) ○片山大輝、藤井忍、伊藤千紘、福永理己郎
- P2-143 炎症性サイトカインによる UCP3 の発現変化
(¹武庫川女大薬、²国立病院機構京都医療セ臨床研究セ) ○廣田莉乙¹、村上(光谷)真奈¹、
横山明似¹、杷野宏美¹、松下翠¹、二若久美¹、田上哲也²、森山賢治^{1,2}

- P2-144 Brorin/Vwc2 遺伝子欠損マウスにおける摂食性概日リズムの解析
(和歌山県医大薬) ○山下泰知、三宅歩
- P2-145 抗ヒト BAFFR アンタゴニスト抗体の BAFF 阻害作用の解析
(¹神戸学院大薬、²医薬健栄研) ○鳥越湧己¹、井上雅己¹、辻優太¹、伊勢知子²、永田諭志²、角田慎一¹
- P2-146 AirID 融合 Cholix を用いた宿主結合タンパク質の解析
(京都薬大) ○勝山さおり、下野日菜、馬場由依、石丸華子、八尋錦之助
- P2-147～P2-153 P I 会場 (躬行館 3 階 Q34 講義室) 掲示時間 16:20～18:00**
- P2-147 LEE 欠損型 EHEC O183 : H18 における志賀毒素発現制御機構に関わる遺伝子の同定
(¹京都薬大、²阪大微研、³国立感染症研) ○本多真利奈¹、奥田光紀¹、増田渚乃¹、飯塚莉渚¹、石丸華子¹、塚本健太郎²、伊豫田淳³、八尋錦之助¹
- P2-148 カポジ肉腫関連ヘルペスウイルス (KSHV) 遺伝子 ORF67 と ORF69 の機能解析
(京都薬大) ○池田宝、祝迫佑紀、橘明日香、中森悠佳、藤室雅弘
- P2-149 KSHV 溶解感染時における ORF60 の関与
(京都薬大) ○豊島弘也、祝迫佑紀、藤室雅弘
- P2-150 トランスポゾン変異導入を用いた SubAB 毒素発現制御遺伝子の探索
(¹京都薬大、²阪大微研) ○大槻美蘭¹、奥田光紀¹、増田渚乃¹、飯塚莉渚¹、本多真利奈¹、八尋錦之助¹、塚本健太郎²
- P2-151 腸管出血性大腸菌由来毒素 SubAB による EBV 溶解感染誘導機構の解析
(¹京都薬大 微生物・感染制御学分野、²京都薬大 細胞生物学分野) ○原田ひらり¹、石丸華子¹、藤室雅弘²、八尋錦之助¹
- P2-152 抗うつ薬添加による ADP-リボシル化毒素 Cholix 肝細胞死亢進におけるオートファジー制御機構の役割
(¹京都薬大微生物感染制御学、²国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所 細菌第一部) ○戸崎日菜理¹、永原妃葉¹、大谷健人¹、藤田優生乃¹、小川道永²、八尋錦之助¹
- P2-153 カポジ肉腫関連ヘルペスウイルスがコードする脱ユビキチン化酵素 ORF64 の機能解析
(京都薬大) ○深津実南、横山菜桜、藤室雅弘

第 76 回 日本薬学会関西支部総会・大会 組織委員会

組織委員長 平田收正

組織委員	秋葉 聡	飯居宏美	石川誠司	石原慶一	異島 優
	石丸華子	伊藤由佳子	冢瀬 諒	今西孝至	岩崎宏樹
	岩本直也	扇田隆司	大石真也	太田智絵	尾上雅英
	加藤伸一	金瀬 薫	河下映里	河嶋秀和	木口裕貴
	北田徳昭	喜屋武龍二	河渕真治	小林数也	小林勇揮
	小林祐輔	小原 幸	斎藤博幸	斉藤美知子	齊藤洋平
	栄田敏之	佐藤洋美	関根勇一	高尾郁子	高田和幸
	高田哲也	高山健太郎	武上茂彦	田中智之	地寄悠吾
	月岡淳子	津島美幸	辻本雅之	徳山友紀	戸田侑紀
	鳥羽裕恵	友原啓介	内藤行喜	長尾耕治郎	長澤一樹
	中田 晋	中西 聡	中村誠宏	中山祐治	南部寿則
	西口工司	服部恭尚	林 周作	林 美沙	原田考輝
	平山恵津子	藤室雅弘	古田 巧	細木誠之	前田仁志
	松本崇宏	村木優一	茂木啓佑	森戸克弥	安井裕之
	安田浩之	八尋錦之助	八巻耕也	吉村典久	

第76回日本薬学会関西支部総会・大会 プログラム集

令和 8 年 9 月 18 日 発行

編 集 〒607-8414 京都市山科区御陵中内町5
京都薬科大学内
第76回日本薬学会関西支部総会・大会組織委員会
Tel 075-595-4635

発 行 〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町
京都大学薬学部内
日本薬学会関西支部
Tel 075-761-7849

印 刷 〒604-8424 京都市中京区西ノ京樋ノ口町7
株式会社 信天堂
Tel 075-841-3031

薬学生の就活なら

薬キャリ1st

POWERED BY  m3.com

登録者数
薬学生の
7割以上
※薬キャリ1st 2026実績

11,000人超
が参加！

薬学生向け
就活イベント

※26卒向け開催のイベント総動員数
選べるe-Giftや薬学生お役立ち
ハンドブックなどの特典も！

薬学生“専門”の
就職情報サイト

薬学生を採用したい
企業・病院・官公庁のみ
1,000社以上掲載！

見やすい検索画面で
インターンシップ予約も
簡単

薬剤師に特化した
分析ツールで
あなたの強みが見つかる！



※特典は変更になる可能性があります。

簡単 2分で登録！



まずは、薬キャリ1stに登録！こちらから

京都薬科大学卒なのに、登録しないのは、もったいない！

あなたのサードプレイス* 京薬会

*サードプレイス：ありのままの自分で リラックスできる第三の場所



会員ファースト
会員の資質向上と
支援を目指す
ネットワーク構築

親睦
親睦を軸とした
持続的な組織運営

大学への支援
京都薬科大学
との連携強化

社会への貢献
京薬スピリットの
醸成と社会貢献

「京薬会ビジョン」
策定から実行へ
4つの柱



「京薬会リンク」進行中

京都薬科大学の卒業生は、全国に約20,000人
京薬会リンクは、卒業生がつながり、学び合い
支え合うネットワークです
是非、ご登録ください！



京薬会リンクの
詳細とご登録は
こちらから

2026年10月24日(土)
ホームカミングデー
&
関西6支部合同会
新校舎「飛翔館」集合！



京薬会の詳細はこちらから

〒607-8414 京都山科区御陵中内町5 京都薬科大学内

<http://www.kpu-aa>

email:kyoyaku@kpu-aa.com

TEL:075(595)4621

FAX:075(595)4772

京薬会本部

教育で、 幸せに。

国試合格の、その先の人生まで。

合格までではなく、合格の先の薬剤師
人生に一生涯生きる教育を。そんな志
に共感する仲間を、RECは探しています。

RECRUITING
講師職募集



採用サイトへ

REC

薬剤師国家試験予備校

 スギ薬局

「力になれ、
わかりあう、
わかりあう。」

最大 **720** 万円
奨学金
サポート制度あり

SUGI Pharmacy Co., Ltd.

スギ薬局 採用事務局
TEL : 0120-010-677
Email : jinji-saiyo@sugi-pharmacy.co.jp

2つの選べる働き方



奨学金返済サポート!!

- ・1年コース：5万円/月
 - ・3年コース：10万円/月 最大720万円まで
- 業界最高クラスの返済サポート!
家賃補助あり◎



業界比較セミナー



薬剤師業界を徹底分析!!

業界の現状や国の政策
業界ごとの将来性を
分かりやすく解説!!

福利厚生充実!!



- ・土日祝休み OK!
- ・子育てを全力で応援
- ・育休取得率100%

「プラチナくるみん
認定マーク」を
業界で初めて取得!!

新卒
採用

イベント予約は
公式LINEから



キャリア
採用

詳細はこちらからご確認ください!



店舗見学会

関西エリア 833店舗!!



各大学付近にて
店舗見学受付中!
京都、滋賀、大阪、兵庫
複数店舗ツアーあり!

大阪
出店数
No.1!!

薬働

YAKUDOU

薬剤師の専門性を
翼に羽ばたこう
地域へ、世界へ～
広がる薬剤師の未来。^{キャリア}

薬働カレッジ

- ・様々な業種・職種の現場・現役薬剤師（年間約300名が参加）に直接話がきけるイベント（講座）
- ・30種類以上（自己分析・コミュニケーション力・各業界研究等）テーマにて講座実施

薬働ナビ

- ・様々な業種・職種で働く先輩薬剤師の働き方、キャリアステップ（3～10年後）情報等検索可能
- ・薬学生向けインターンシップ情報掲載

「薬働（YAKUDOU）」情報誌

- ・薬学出身者の入社～現在までのキャリアステップ・働き方を掲載
- ・専門及び認定薬剤師等資格取得の方法や企業や病院・薬局等様々な取り組みも掲載

視野を広げて、薬剤師に与えられた大きな可能性・社会の期待を知った上で、自分に相応しい働き方、キャリアビジョンを考えていきたい。「薬働」がそのきっかけになればと願っています。



Access▶

薬働カレッジ

検索

<https://plus-h.jp>



株式会社 プラスエイチ TEL:075-708-2024 FAX:075-708-2028 E-mail:info@plus-h3.com

一人ひとりの、
人生のかかりつけに。



QOL クオール薬局
Quality of Life

〒105-8452
東京都港区虎ノ門4-3-1城山トラストタワー37階
☒ recruit@qol-net.co.jp ☎ 0120-303-811

採用情報サイト

新卒・中途薬剤師を
募集しています



「ありがとう」がいつかあなたの宝物に。
たんぽぽ薬局で始める新しい日々。

Love

薬にも
できない仕事を。

全国に 162 店舗を展開しています

東海 105 店舗
関西 29 店舗
北陸 20 店舗
四国 8 店舗
(2026年7月時点)

たんぽぽ薬局

一緒に地域医療を発展させよう

薬剤師募集

新卒活躍中！

多職種連携で日々学び、笑顔あふれる職場です

脳神経外科を中心に超急性期医療を提供
一次脳卒中センター（PSC）コア施設

シミズ病院
〒615-8237 京都市西京区山田中吉見町11-2
TEL.075-381-5161(代)

循環器・消化器・泌尿器疾患などの治療に注力

洛西ニュータウン病院
〒610-1142 京都市西京区大枝東新林町3丁目6番地
TEL.075-332-0123(代)

整形外科や回復期リハビリテーション治療、
脳腫瘍に対するガンマナイフ治療で貢献
日本医療機能評価機構認定医療機関

洛西シミズ病院
〒610-1106 京都市西京区大枝省掛町13-107
TEL.075-331-8778(代)

地元地域に密着し、急性期・慢性期・在宅介護を展開

亀岡シミズ病院
〒621-0834 亀岡市篠町広田1丁目32-15
TEL.0771-23-0013(代)

協力し合える

075-383-8821 (人事部直通)

シミズ病院グループ 社会医療法人清仁会

薬学生の専門情報サイト

Powered by マイナビ

マイナビ薬学生 Switch



薬学生の「いま」と
「未来」を支える



薬学生向けのコンテンツが多数掲載

CBT・
OSCE
対策

実務実習
対策

国家試験
対策

就活
準備
対策

株式会社 マイナビ

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル

✉ job-1w-ksi-mcs@mynavi.jp

マイナビ2028でできること

- 自分に合った
インターンシップ&キャリアが
見つかる!
製薬企業 治験 医薬品卸
医療機関 調剤薬局
ドラッグストア 官公庁 など
- 気になる企業情報や
お知らせを一括管理できる!
- 薬学生のための合同説明会は
対面型とWEB型で開催中
あなたのスケジュールに合わせて
有効的に活用しよう!

座学では学べない! 実習前からおさえる 臨床実習 Study ガイド

実習前に知っておきたい
25 症例の解説動画を公開中!

薬学ゼミナール制作



研究機器 オンライン 受託 オンライン

実験フローガイド

実験の手法から観る実験フローバイブル。



ラボプランニング

研究ニーズにあった最先端のラボ環境を提案、開設、
開発ニーズの必要な備品から機材までトータルサポート。



予算申請に便利!

指定範囲の金額で検索可能!

気になるワードで検索!

充実の製品情報は随時追加・更新!



研究機器 オンラインの特徴

- 性能比較表 / キーワード検索が新たに追加! **NEW**
- キャンペーン・セミナー情報の確認も可能
- 研究用途に合わせた検索もラクラク!
- あのメーカーの製品を
フリーワード検索やメーカーの絞り込み検索も可能!



受託 オンラインの特徴

- キャンペーン・セミナー情報の確認も可能
- 遺伝子発現解析や抗体作製から
病理標本作製まで幅広い受託サービスを掲載!
- 研究用途から受託サービス検索
遺伝子工学、シーケンス解析、タンパク質工学などのカテゴリ検索!
- あのメーカーの受託サービスを
フリーワード検索やメーカーの絞り込み検索も可能!



和研薬株式会社
WAKENYAKU CO., LTD.

和研薬の 研究機器 オンライン 受託 オンライン は、

PC、スマートフォンやタブレット端末からアクセス!

WEBサイト随時更新中 /
<https://www.wakenyaku.co.jp>



和研薬ホームページ



GEN-SHO-HAKU

「玄（その道に熟達した玄人）となっても 尚 白（素人）である」

お客様を末永くサポートするためには、私たち自身も現状に満足せず、自己研鑽を続けなければいけません。

創業者が社訓とした「玄尚白」の言葉を胸に、青山商事は、これからも、より専門的で、きめ細やかなサービスをご提供いたします。

Products

販売品目

販売品目・取扱
メーカーの詳細は
こちらから



- 分析機器
- 物性・評価・計測機器
- 観察機器
- 環境計測機器
- 実験設備・機器
- 研究用消耗品
- 各種受託分析試験・カスタマイズ製品
- 移設業務・その他

青山商事 株式会社



本社 〒606-8354
京都市左京区二条通新聞之町西入頭町 333
TEL: 075-761-2161(代) FAX: 075-771-0190
滋賀営業所 〒520-3047
滋賀県栗東市手原 3 丁目 10-8
TEL: 077-552-7601(代) FAX: 077-552-7761

株式会社 京都サイエンス

本社 〒606-8354
京都市左京区二条通新聞之町西入頭町 333
TEL: 075-751-1101(代) FAX: 075-771-7675

aoyama-syouji.jp



SINCE 1954

AOYAMA
all about laboratory equipment

薬学ゼミナール

夢を叶えるために 薬ゼミがある



薬学ゼミナールでは、45年以上の実績に裏付けられた
たくさんのノウハウがつまったカリキュラムと、
温かさと厳しさとサポートする講師陣が、
一人でも多くの意識高き薬剤師の輩出を目指します。
人と人、心と心のふれあいを大切にできる薬剤師を育成するために、
私たちは学生一人ひとりに向き合います。

学校法人医学アカデミー グループ
薬剤師国家試験対策予備校 **薬学ゼミナール**

<https://www.yakuzemi.ac.jp>



0120-77-8903

Immunohistochemistry

免疫組織染色

組織切片の作製から抗原の賦活化、ブロッキング、検出、封入までのプロトコルを掲載。

Cell Cultivation

細胞培養

培養からコンタミネーションの予防、細胞数の測定、凍結保存までのプロトコルを掲載。

Electrophoresis

電気泳動

核酸およびタンパク質の電気泳動について、ゲルの作製から染色までのプロトコルを掲載。

Western Blotting

ウェスタンブロッティング

転写からブロッキング、検出、ストリッピングまで、実験の流れに沿ってプロトコルを掲載。

よく解る

実験プロトコル

nacalai tesque 
The quality for certainty.

「解らない」が「解る」喜び。

ナカライテスクでは、実験方法・製品の使い分け・使用例・注意点・トラブルシューティングなどを合わせて掲載した4種類の「よく解る実験プロトコル」を用意しています。

無料でご請求いただけます！弊社 Web site からお申し込みください。／ <https://www.nacalai.co.jp/ss/Contact/JknProt.cfm>

ナカライテスク株式会社

〒604-0855 京都市中京区二条通烏丸西入東玉屋町 498

お問い合わせ

価格・納期のご照会

0120-489-552

製品に関するご照会

・ URL : <https://www.e-nacalai.jp/URL/?P=Contact>
・ TEL : 075-211-2703